

消 防 年 報

— 令和8年版 —



佐倉市八街市酒々井町消防組合

は し が き

この年報は、令和 8 年 4 月 1 日現在の佐倉市、八街市、酒々井町における消防現況及び令和 7 年度中の消防業務に関する諸般の事項について収録し、今後の消防行政の合理的な運営と消防力の充実に資するとともに、消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

令和 8 年 6 月

佐倉市八街市酒々井町消防組合

目 次

ひと目でわかる消防組合	3
消防組合の位置	4
消防組合の沿革	5
消防組合の組織	9
消防本部・消防署の事務分掌	10
消防庁舎の概要	14

総務編

構成市町の面積・人口・世帯数	18
現有消防力	18
消防予算	19
消防職員の定員及び実員	20
消防吏員の勤続年数	20
消防職員の配置状況	21
消防吏員の年齢構成	22

通信指令編

消防通信概要	24
消防組合システム構成機器一覧	25
無線電話施設の状況	27
通報受信状況	28
月別区分別 1 1 9 番受信状況（切断統計）	28
指令統計	29
月別区分別火災指令状況	29
月別区分別救急指令状況	29
月別区分別救助指令状況	30
月別区分別その他指令状況	30
覚知種別統計	31
月別区分別災害通報受信状況	31
特殊通報の状況	31
口頭指導実施件数	32

予防編

防火対象物数	34
中高層建築物数	36
用途別中高層建築物数	36
建築関係事務処理状況	37
危険物施設数の推移（過去 5 年間）	38
危険物施設事務処理状況	38
防火対象物立入検査執行状況	39
危険物施設立入検査執行状況	41
各種届出受理状況	42

火災編

火災の概要	44
火災発生状況	46
曜日別火災発生件数	47
覚知別火災発生件数	47
時間帯別火災発生件数	47
火災による死傷者の発生状況	48
火災による死傷者の推移（過去 5 年間）	48
出火率（人口 1 万人当たりの出火件数） （過去 5 年間）	48
建物火災用途別発生件数	49
出火原因別発生件数（火災種別・月別全火 災）	50
出火原因別発生件数（月別建物火災）	51
構成市町別火災の推移（過去 5 年間）	52
り災状況の推移（過去 5 年間）	53
出火原因別発生件数の推移（全火災：過去 5 年間）	54
出火原因別発生件数の推移（建物火災：過 去 5 年間）	55
火災原因調査・鑑識用機（器）材保有状況	56

警防編		消防音楽隊編	
災害出動状況	58	音楽隊員所属・階級別表	82
災害種別出動状況	59	音楽隊の編成	82
消防本部・消防署車両保有状況	60	音楽隊出演及び練習状況	82
消防本部・消防署車両配置状況	61	音楽隊出演行事	82
災害出動計画表	62		
消火活動状況	63		
救助活動概要	64	消防団編	
構成市町別救助活動状況	64	佐倉市消防団関係（資料提供：佐倉市）	
事故種別救助出動人員及び活動人員	65	消防団員配置状況	84
事故種別救助出動車両及び活動車両	65	所属別消防団員数	84
救助活動の推移（過去5年間）	66	消防団員の在職年数	84
救助資機（器）材の保有状況	67	消防団員の年齢構成	85
消防応援協定	68	消防団員の職業	85
		消防団車両及び小型ポンプ配置状況	86
		消防水利	88
救急編			
救急活動概要	70	八街市消防団関係（資料提供：八街市）	
構成市町別救急活動状況	70	消防団員配置状況	89
月別救急出動件数及び搬送人員	71	所属別消防団員数	89
署所別救急活動状況	72	消防団員の在職年数	90
曜日別救急出動件数及び搬送人員	73	消防団員の年齢構成	90
時間帯別救急出動件数	73	消防団員の職業	90
医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員	74	消防団車両及び小型ポンプ配置状況	91
覚知別救急出動件数	74	消防水利	92
収容所要時間別搬送人員	75		
年齢区分別事故種別搬送人員	75	酒々井町消防団関係（提供資料：酒々井町）	
傷病程度別事故種別搬送人員	76	消防団員配置状況	93
救急隊員が行った応急処置等の状況	77	所属別消防団員数	93
救急活動の推移（過去5年間）	78	消防団員の在職年数	93
事故種別ドクターヘリ連携活動状況	78	消防団員の年齢構成	94
救命講習等実施状況	79	消防団員の職業	94
救命講習等の推移（過去5年間）	79	消防団車両及び小型ポンプ配置状況	95
		消防水利	96

ひと目でわかる消防組合

佐倉市八街市酒々井町消防組合

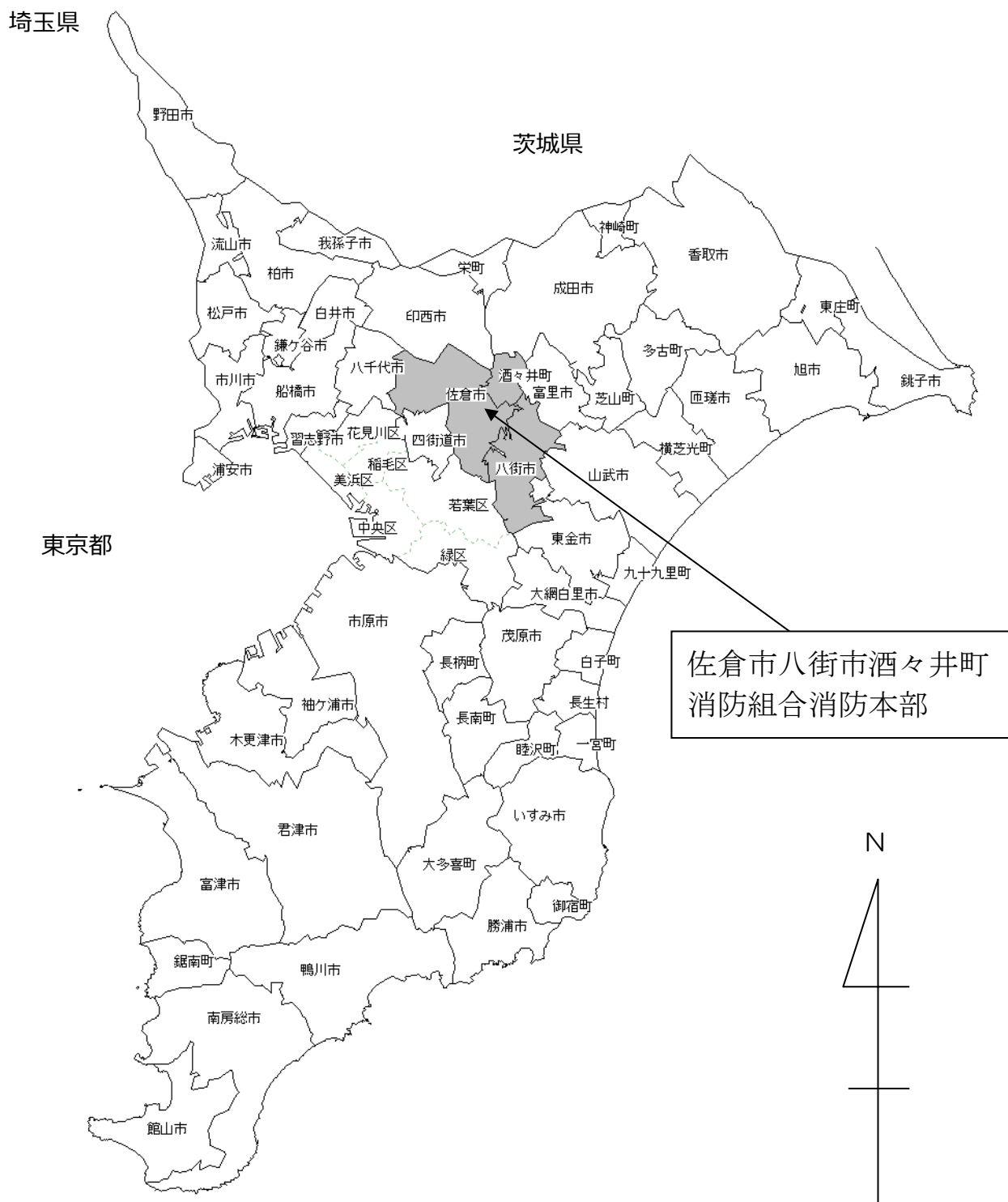
令和8年4月1日現在(災害の状況及び119番受信状況は令和7年中)

組合の概況	 構成市町・面積	 人口	 世帯数	 当年度予算
	佐倉市 103.69 km² 八街市 74.94 km² 酒々井町 19.01 km² 計 197.64 km²	佐倉市 168,207 人 八街市 66,175 人 酒々井町 19,857 人 計 254,239 人	佐倉市 81,473 世帯 八街市 33,867 世帯 酒々井町 10,113 世帯 計 125,453 世帯	5,152,505 千円
組織・施設	 本部・署所	 消防吏員	 消防団員数	 組合議会
	消防本部 1 (7課) 消防署 4 出張所 5	定員 415 名 実員 409 名	佐倉市 664 人 八街市 315 人 酒々井町 142 人 計 1,121 人	議員数 12 名 定例会 年 3 回
(非常用車両含む)	 ポンプ車等	 特殊車等	 救急車	 消防水利
	ポンプ車 20 台 はしご車 2 台 化学車 2 台 救助工作車 2 台 指揮車 6 台	災害対応多目的車 1 台 支援車 1 台 小型動力ポンプ付水槽車 1 台 空気充填車 1 台 電源照明車 1 台 津波・大規模風水害対策車 1 台	高規格救急車 13 台	佐倉市 2,601 基 八街市 1,771 基 酒々井町 511 基 計 4,883 基
災害の状況	 火災件数	 出火原因	 救急件数	 救助件数
	佐倉市 57 件 八街市 29 件 酒々井町 15 件 計 101 件	1位 たき火 21 件 2位 電灯・電話等の配線 16 件 3位 放火 (疑い含む) 9 件	佐倉市 10,583 件 八街市 4,354 件 酒々井町 1,318 件 計 16,255 件	佐倉市 122 件 八街市 55 件 酒々井町 17 件 計 194 件
通信・予防・広報	 119番受信状況	 防火対象物数	 危険物施設数	 消防音楽隊
	災害受信 15,692 件 その他受信 4,549 件 (災害以外の通報を示す) 計 20,241 件	佐倉市 3,128 棟 八街市 1,712 棟 酒々井町 576 棟 計 5,416 棟	佐倉市 223 施設 八街市 146 施設 酒々井町 51 施設 計 420 施設	隊員数 26 人 出演回数 10 回 (令和7年度)

消防組合の位置

佐倉市八街市酒々井町消防組合は、千葉県の北部に位置し、印旛沼を始めとして豊かな自然に囲まれ、県都千葉市に12km、また首都東京に50kmの位置にある。

管内の中央部をJR東日本総武本線が縦走し、同成田線、京成電鉄本線、国道51号線及び東関東自動車道が横断している。



消防組合の沿革

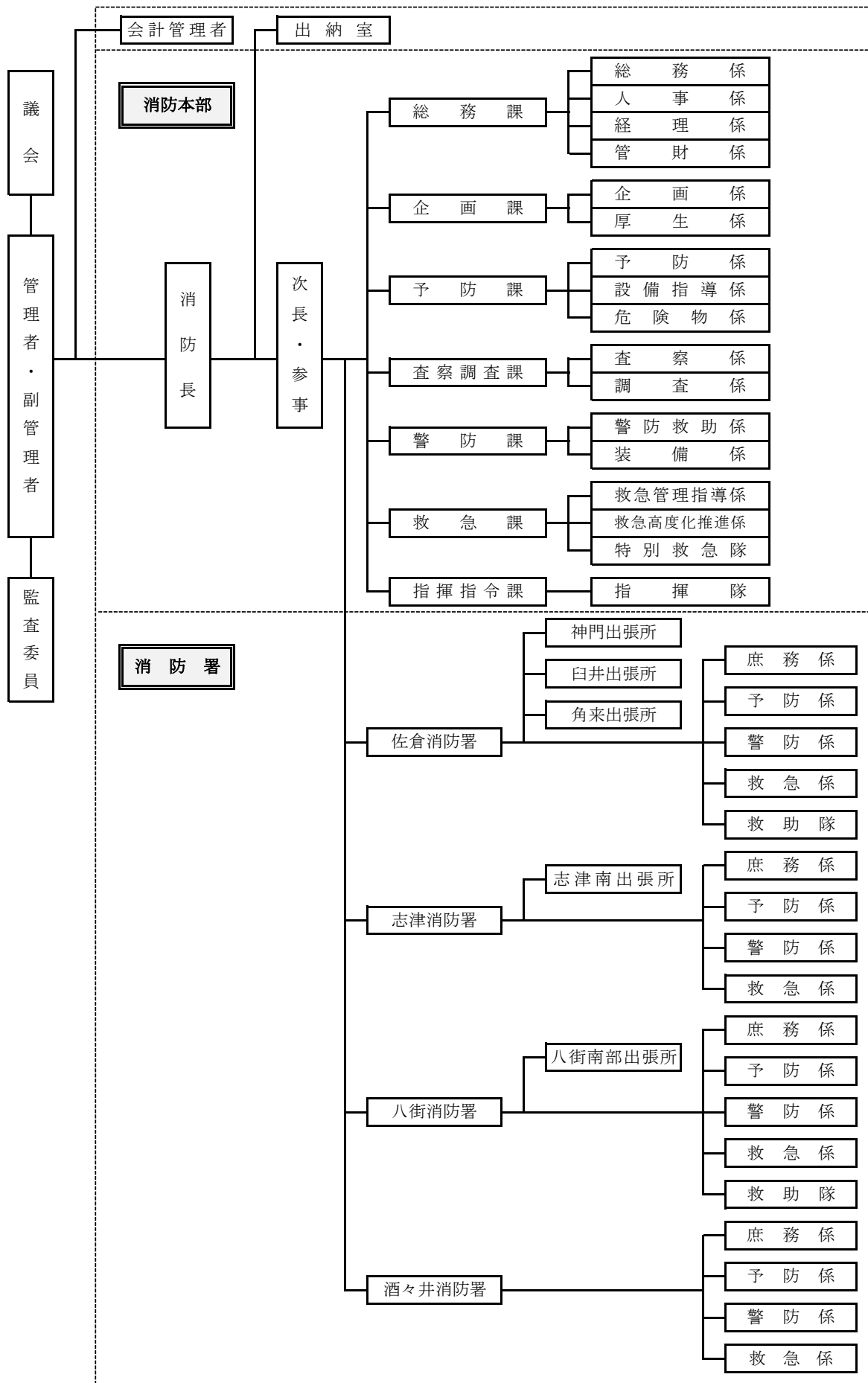
- 昭和 46. 9. 6 千葉県指令 2001 号をもって「佐倉市・酒々井町・八街町」の 1 市 2 町による消防組合が千葉県知事より設立許可される。
- 昭和 47. 4. 1 佐倉市外二町消防組合が発足し、組織を消防本部、消防署、消防署志津分遣所、消防署八街分署とする。
消防職員定数 113 名（消防吏員 110 名、その他の職員 3 名 計 113 名）及び消防ポンプ自動車 4 台、水槽付消防ポンプ自動車 1 台、化学消防ポンプ自動車 1 台、救急自動車 4 台配置
八街町役場内に職員 7 名及び救急自動車 1 台を配置し、救急業務開始
消防団は、佐倉市消防団（定員 812 名）のみ加入
- 昭和 47. 12. 1 八街分署を開設し、消防吏員 19 名及び水槽付消防ポンプ自動車 1 台、救急自動車 1 台配置
- 昭和 48. 6. 1 酒々井町役場内に職員 7 名及び救急自動車 1 台を配置し、救急業務開始
- 昭和 48. 6. 26 千葉県共済農業協同組合連合会より救急自動車 1 台の寄贈を受け消防署に配置
- 昭和 49. 1. 23 井野出張所を開設し、消防吏員 8 名及び水槽付消防ポンプ自動車 1 台配置
- 昭和 49. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員 120 名、その他の職員 3 名 計 123 名
- 昭和 49. 8. 1 酒々井分署を開設し、消防吏員 15 名及び水槽付消防ポンプ自動車 1 台、救急自動車 1 台配置
- 昭和 49. 8. 7 はしご付消防ポンプ自動車（30m級）1 台を消防署に配置
- 昭和 49. 10. 10 消防本部に救急指令装置 B 型を導入し、通信網の整備と業務の円滑化を図る
- 昭和 49. 10. 17 消防本部、消防署庁舎の竣工に伴い、佐倉市角来 1730 番地に移転
- 昭和 50. 5. 19 日本損害保険協会より消防ポンプ自動車 1 台の寄贈を受け、酒々井分署に配置
- 昭和 50. 7. 12 救援車 1 台を消防署に配置
- 昭和 50. 10. 29 はしご付消防ポンプ自動車（18m級）1 台を志津分遣所に配置
- 昭和 50. 12. 6 消防ポンプ自動車 1 台を八街分署に配置
- 昭和 51. 3. 5 水槽付消防ポンプ自動車 1 台を志津分遣所に配置
- 昭和 52. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員 138 名、その他の職員 3 名 計 141 名
- 昭和 52. 12. 2 八街南部出張所を開設し、消防吏員 10 名及び水槽付消防ポンプ自動車 1 台、救急自動車 1 台配置
- 昭和 53. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員 148 名、その他の職員 3 名 計 151 名
- 昭和 54. 2. 25 神門出張所を開設し、消防吏員 10 名及び化学消防ポンプ自動車 1 台、救急自動車 1 台配置
- 昭和 54. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員 161 名、その他の職員 3 名 計 164 名
- 昭和 56. 1. 20 神門出張所に訓練塔を設置
- 昭和 56. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員 173 名、その他の職員 3 名 計 176 名
- 昭和 56. 8. 16 消防職員定数改正 消防吏員 173 名、その他の職員 6 名 計 179 名
- 昭和 56. 10. 31 日本防火協会より佐倉市外二町防火協会へ広報車 1 台の寄贈を受ける。
- 昭和 57. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員 196 名、その他の職員 6 名 計 202 名

昭和 57. 12. 27	現場指揮統制車 1 台を消防本部に配置
昭和 58. 3. 28	先行車 1 台を神門出張所に配置
昭和 58. 4. 1	消防職員定数改正 消防吏員 212 名、その他の職員 6 名 計 218 名
昭和 58. 12. 10	無線電話車 1 台を消防本部に配置
昭和 58. 12. 22	志津分署を開設し、消防吏員 23 名及び水槽付消防ポンプ自動車 1 台、消防ポンプ自動車 1 台、救急自動車 1 台、先行車 1 台配置 これに伴い井野出張所を廃止し、志津分遣所を志津南出張所に名称変更
昭和 59. 2. 1	佐倉市外二町消防組合消防音楽隊発足
昭和 59. 4. 1	消防職員定数改正 消防吏員 234 名、その他の職員 6 名 計 240 名
昭和 59. 5. 30	普通貨物車 1 台を消防本部に配置
昭和 60. 1. 8	先行車 1 台を消防本部に配置
昭和 60. 4. 1	消防職員定数改正 消防吏員 253 名、その他の職員 6 名 計 259 名
昭和 61. 4. 1	消防職員定数改正 消防吏員 269 名、その他の職員 6 名 計 275 名
昭和 62. 4. 1	消防職員定数改正 消防吏員 278 名、その他の職員 6 名 計 284 名
昭和 63. 3. 31	乗用車 1 台、現場指揮車 1 台を消防本部に配置
昭和 63. 4. 1	消防職員定数改正 消防吏員 287 名、その他の職員 6 名 計 293 名
平成 元. 4. 1	消防職員定数改正 消防吏員 294 名、その他の職員 6 名 計 300 名
平成 元. 5. 26	移動整備車 1 台を消防署に配置
平成 元. 10. 29	職員の勤務時間改正（4 週 6 休制実施）
平成 元. 12. 25	八街町より水槽付消防ポンプ自動車 1 台の寄贈を受け、八街分署に配置
平成 2. 10. 22	水槽付小型動力ポンプ積載車 1 台を消防署に配置
平成 2. 11. 30	空気充填車 1 台を志津分署に配置
平成 2. 12. 14	穴倉隆氏より救急自動車 1 台、連絡車 2 台の寄贈を受け、消防本部・消防署に配置
平成 2. 12. 25	資機材搬送車 1 台を消防署に配置
平成 3. 4. 1	消防職員定数改正 消防吏員 298 名、その他の職員 6 名 計 304 名
平成 4. 4. 1	八街市の市制施行に伴い、消防組合の名称変更 佐倉市外二町消防組合から佐倉市八街市酒々井町消防組合に名称変更 機構改革 消防本部に企画課・通信指令課を設置し、署（所）の名称を佐倉消防署・佐倉消防署志津分署・佐倉消防署志津南出張所・佐倉消防署神門出張所・八街消防署・八街消防署八街南部出張所・酒々井消防署に変更 消防職員定数改正 消防吏員 302 名、その他の職員 6 名 計 308 名
平成 5. 4. 1	機構改革 佐倉消防署志津分署を志津消防署に昇格、これに伴い佐倉消防署志津南出張所を志津消防署志津南出張所に変更 佐倉市消防団に係る事務を佐倉市へ移管 消防職員定数改正 消防吏員 307 名、その他の職員 6 名 計 313 名

平成 6. 3. 24	佐倉消防署臼井出張所を開設し、消防吏員 21 名及び水槽付消防ポンプ自動車 1 台、消防ポンプ自動車 1 台、救急自動車 1 台、先行車 1 台配置
平成 6. 4. 1	消防職員定数改正 消防吏員 313 名、その他の職員 6 名 計 319 名
平成 6. 5. 26	連絡車 1 台を消防本部に配置
平成 7. 1. 21 ～ 1. 25	平成 7 年 1 月 17 日に発生した阪神・淡路大震災において、救助隊員 8 名を派遣
平成 7. 3. 1	志津消防署志津南出張所庁舎新築に伴い佐倉市中志津 3 丁目 35 番 1 号に移転
平成 7. 4. 1	消防職員定数改正 消防吏員 319 名、その他の職員 6 名 計 325 名
平成 7. 6. 9	連絡車 1 台を消防本部に配置
平成 8. 1. 1	職員の勤務時間改正（8 週 16 休制実施）
平成 8. 4. 1	消防職員定数改正 消防吏員 369 名、その他の職員 6 名 計 375 名
平成 8. 10. 1	佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部消防職員委員会設置
平成 8. 10. 14	佐倉ライオンズクラブより連絡車 1 台の寄贈を受け、消防本部に配置
平成 11. 1. 27	化学消防ポンプ自動車 1 台を八街消防署に配置
平成 13. 1. 23	緊急消防援助隊へ登録
平成 13. 4. 1	国際消防救助隊へ登録
平成 14. 3. 4	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車 1 台を佐倉消防署に配置
平成 14. 3. 6	災害対応特殊消防ポンプ自動車 1 台を佐倉消防署に配置
平成 14. 3. 7	先行車 1 台を佐倉消防署に配置
平成 14. 3. 8	災害対応特殊救急自動車 1 台を佐倉消防署臼井出張所に配置
平成 14. 3. 25	消防本部及び佐倉消防署庁舎新築に伴い佐倉市大蛇町 281 番地に移転 消防本部に消防吏員 62 名、その他の職員 3 名及び現場指揮車 1 台、先行車 1 台、 査察車 1 台、連絡車 5 台、広報車 1 台、乗用車 2 台、マイクロバス 1 台、普通貨 物車 1 台、移動整備車 1 台配置 佐倉消防署に消防吏員 62 名及び先行車 1 台、水槽付消防ポンプ自動車 1 台、消 防ポンプ自動車 2 台、化学消防ポンプ自動車 1 台、水槽付小型ポンプ積載車 1 台、 水槽車（5,000ℓ）1 台、救助工作車 1 台、はしご付消防自動車 1 台、空気充填車 1 台、資機材搬送車 1 台、高規格救急自動車 1 台、救急自動車 1 台、連絡車 1 台 配置 佐倉消防署角来出張所を開設（旧消防本部・佐倉消防署庁舎）し、消防吏員 23 名 及び水槽付消防ポンプ自動車 1 台、消防ポンプ自動車 1 台、救急自動車 1 台、先 行車 1 台配置
平成 14. 12. 16	災害対応特殊救急自動車 1 台を志津消防署に配置
平成 15. 4. 1	機構改革 消防本部予防課を予防課と査察調査課に分離
平成 15. 6. 30	ボートトレーラー 1 台を佐倉消防署に配置
平成 15. 8. 4	八街消防署に第 2 救急隊（救急自動車）を配置
平成 16. 2. 27	八街消防署の第 2 救急隊を救急自動車から高規格救急自動車へ変更

平成 17. 2. 9	志津消防署庁舎改修工事竣工
平成 18. 4. 1	佐倉消防署に第 2 救急隊（高規格救急自動車）を配置
平成 18. 12. 22	電源照明車 1 台を佐倉消防署に配置
平成 19. 4. 1	消防職員定数改正 消防吏員 369 名、その他の職員 7 名 計 376 名
平成 20. 4. 1	消防職員定数改正 消防吏員 370 名、その他の職員 6 名 計 376 名
平成 21. 3. 16	救助工作車Ⅲ型 1 台を佐倉消防署に配置
平成 21. 3. 24	救助工作車Ⅱ型を佐倉消防署より八街消防署へ移動
平成 23. 3. 18	佐倉消防署角来出張所庁舎耐震改修工事竣工
平成 23. 3. 18 ～ 5. 1	平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災において、緊急消防援助隊として 15 隊 47 名を派遣
平成 24. 4. 1	機構改革 消防本部企画課及び査察調査課を廃止し、通信指令課を指揮指令課に名称変更
平成 24. 6. 22	八街消防署庁舎耐震改修及び増改築工事竣工
平成 25. 2. 28	八街消防署八街南部出張所庁舎耐震補強工事竣工
平成 25. 4. 1	ちば消防共同指令センターにて通信指令業務の共同運用を開始
平成 26. 3. 20	支援車Ⅰ型 1 台を消防本部警防課へ配置
平成 26. 3. 31	連絡車 1 台を消防本部警防課へ配置
平成 26. 4. 1	消防職員定数改正 消防吏員 371 名、その他の職員 5 名 計 376 名
平成 26. 11. 19	屈折はしご付消防自動車 1 台を佐倉消防署に配置
平成 27. 2. 1	高度救助隊を佐倉消防署に発足
平成 27. 6. 24	酒々井消防署庁舎耐震改修及び増改築工事竣工
平成 27. 9. 15 ～ 9. 17	平成 27 年 9 月 9 日に発生した平成 27 年 9 月関東・東北豪雨災害において、緊急 消防援助隊として 2 隊 9 名を派遣
平成 30. 4. 1	消防職員定数改正 消防吏員 395 名、その他の職員 4 名 計 399 名 機構改革 消防本部総務課を総務課と企画課に、消防本部予防課を予防課と査察調査課に分離
平成 30. 9. 25	佐倉消防署神門出張所庁舎改築工事竣工
令和 2. 3. 25	津波・大規模風水害対策車 1 台（総務省消防庁より無償貸与）を消防本部警防課 へ配置
令和 4. 4. 1	消防組合発足 50 周年を迎える。
令和 4. 10. 6	八街消防署八街南部出張所庁舎改築工事竣工
令和 5. 4. 1	消防職員定数改正 消防吏員 415 名、その他の職員 4 名 計 419 名 機構改革 消防本部警防課を警防課と救急課に分離
令和 7. 2. 28 ～ 3. 10	令和 7 年 2 月 26 日に発生した岩手県大船渡市の林野火災において、緊急消防援 助隊として 8 隊 36 名を派遣
令和 7. 3. 28	佐倉消防署臼井出張所庁舎大規模改修工事竣工

消防組合の組織



消防本部・消防署の事務分掌

消防本部

総務課	総務係	1 儀式、交際及び渉外に関する事。 2 公印の管守に関する事。 3 文書事務の総括に関する事。 4 例規の制定改廃に関する事。 5 組織、制度及び基本施策に関する事。 6 情報公開制度の総括に関する事。 7 個人情報保護制度の総括に関する事。 8 行政不服審査制度の総括に関する事。 9 消防長会に関する事。 10 組合議会に関する事。 11 佐倉市、八街市及び酒々井町消防団との連絡に関する事。 12 その他の課に属さない事項に関する事。 13 課の庶務に関する事。
	人事係	1 職員の任免、服務及び試験に関する事。 2 分限、懲戒及び表彰に関する事。 3 職員の人事全般に関する事。 4 給与及び旅費の支給に関する事。 5 千葉県市町村職員共済組合に関する事。 6 職員の公務災害補償に関する事。 7 職員の健康管理全般に関する事。 8 職員の教養及び研修に関する事。
	経理係	1 予算、決算及び会計に関する事。 2 予算の執行管理に関する事。 3 財政計画の策定に関する事。 4 組合債及び一時借入金に関する事。 5 指定金融機関等の指定に関する事。 6 補助金に関する事。 7 基金の総括管理に関する事。 8 入札及び契約に関する事。
	管財係	1 公有財産の取得、管理及び処分に関する事。 2 庁舎の維持管理に関する事。 3 庁舎の建築工事に関する事。 4 電子情報システムの維持管理に関する事。 5 工事等の監督及び検査に関する事。 6 物品の需給計画及び管理に関する事。 7 貸与品に関する事。
企画課	企画係	1 組織、制度及び基本施策の企画調整に関する事。 2 組合事務の総合調整に関する事。 3 消防情報及び統計に関する事。 4 広報企画及び公聴に関する事。 5 監察に関する事。 6 議会事務に関する事。 7 監査委員事務に関する事。
	厚生係	1 職員の福利厚生に関する事。 2 消防音楽隊に関する事。 3 消防職員委員会に関する事。 4 課の庶務に関する事。

予防課	予防係	1 防火管理制度に関すること。 2 防災管理制度に関すること。 3 火災予防広報に関すること。 4 住宅防火対策に関すること。 5 火災予防普及啓発に関すること。 6 各種資格試験及び講習に関すること。 7 佐倉防火安全協会に関すること。 8 課の庶務に関すること。
	指設備係	1 建築確認等の同意事務に関すること。 2 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。 3 火気使用設備及び電気設備等の火災予防措置に関すること。 4 防火対象物の使用開始の指導に関すること。
	危険物係	1 危険物製造所等の許可等に関すること。 2 危険物製造所等の火災予防措置に関すること。 3 少量危険物及び指定可燃物の火災予防措置に関すること。 4 液化石油ガス等の貯蔵又は取扱いに係る意見書に関すること。 5 石油パイプライン事業法に基づく施設の火災予防措置に関すること。
査察調査課	査察係	1 消防対象物の査察及び違反処理に関すること。 2 査察技術の指導に関すること。 3 防火対象物定期点検報告制度の特例認定に関すること。 4 防災対象物定期点検報告制度の特例認定に関すること。 5 防災表示者登録申請及び重要文化財等の公開許可申請等に係る意見書に関すること。 6 旅館、ホテル等の営業許可等及び防火安全に係る適合通知等に関すること。 7 建設業附属寄宿舍及び風俗営業施設等に係る防火安全の推進に関すること。 8 危険物の性状判定試験に関すること。 9 違反対象物に係る公表制度に関すること。 10 防火基準表示制度に関すること。
	調査係	1 火災原因及び損害の調査に関すること。 2 火災原因調査技術の指導及び調査技術の研究に関すること。 3 火災関係照会文書の処理に関すること。 4 リ災証明に関すること。 5 火災統計に関すること。 6 課の庶務に関すること。
警防課	警防救助係	1 警防活動計画及び警防対策に関すること。 2 消防水利に関すること。 3 消防相互応援に関すること。 4 消防隊員の安全管理に関すること。 5 消防隊員、救助隊員の教育訓練及び研修に関すること。 6 警防技術の研究及び指導に関すること。 7 災害指揮本部に関すること。 8 開発行為に関すること。 9 救助業務に関すること。 10 救助隊員の養成に関すること。 11 課の庶務に関すること。
	装備係	1 消防車両、機械器具等の配備計画に関すること。 2 消防車両、機械器具等の研究及び開発に関すること。 3 消防車両、機械器具等の購入及び管理に関すること。 4 消防車両、機械器具等の検査及び点検に関すること。 5 機関員の養成及び技能管理に関すること。 6 安全運転管理業務に関すること。

救急課	指導係	1 救急業務の企画及び運営に関すること。 2 救急資器材の整備及び点検に関すること。 3 救急統計に関すること。 4 応急手当普及啓発に関すること。 5 患者等搬送事業の指導及び認定に関すること。 6 課の庶務に関すること。
	推進係	1 メディカルコントロール体制に関すること。 2 救急救命士の教育訓練及び研修に関すること。 3 救急技術の研究及び指導に関すること。 4 医療機関等の連絡調整に関すること。
	救急隊別	1 救急現場活動に関すること。 2 救急隊員の教育訓練及び研修に関すること。
指揮指令課	指揮隊	1 災害現場の指揮、支援、安全管理等に関すること。 2 職員の現場活動訓練に関すること。 3 災害現場の観察及び効果並びに評価に関すること。 4 消防隊等の運用計画に関すること。 5 消防通信の運用に関すること。 6 災害時の出動指令に関すること。 7 災害状況の速報並びに関係機関への報告及び連絡に関すること。 8 災害関係の情報の収集及び管理に関すること。 9 火災警報等に関すること。 10 気象情報の収集等に関すること。 11 千葉県防災行政無線に関すること。 12 通信機器に関すること。 13 千葉市ほか10市1町8一部事務組合消防指令事務協議会に関すること。 14 課の庶務に関すること。

消防署

庶務係	1 公印の管守に関すること。 2 予算に関すること。 3 文書の收受、発送及び保存に関すること。 4 職員の教養訓練及び服務に関すること。 5 職員の福利厚生に関すること。 6 庁舎の維持管理及び物品の管理に関すること。 7 消防統計に関すること。 8 署の庶務に関すること。 9 その他の係に属さない事項に関すること。
予防係	1 予防査察に関すること。 2 火災の調査に関すること。 3 予防関係各種届出の受理及び処理に関すること。 4 建築確認の同意に関すること。 5 防火指導、訓練及び防火相談に関すること。 6 広報に関すること。 7 火災証明に関すること。
警防係	1 水火災等の警防に関すること。 2 警防計画の立案及び訓練、演習に関すること。 3 地利水利に関すること。 4 警防関係各種届出の受理及び処理に関すること。 5 開発行為の協議に関すること。 6 消防自動車の安全運転技術に関すること。 7 消防機器及び消防装備の点検整備に関すること。 8 消防機器の運用技術に関すること。

救急係	1 救急に関すること。 2 救急資機材の維持管理に関すること。 3 救急技術の研究及び訓練に関すること。 4 救急統計に関すること。 5 救急搬送証明に関すること。
救助隊	1 救助に関すること。 2 救助資機材の維持管理に関すること。 3 救助技術の研究及び訓練に関すること。 4 その他特命事項に関すること。
出張所	1 予算に関すること。 2 文書の収受、発送及び保存に関すること。 3 職員の教養訓練及び服務に関すること。 4 職員の福利厚生に関すること。 5 庁舎の維持管理及び物品の管理に関すること。 6 消防統計に関すること。 7 予防査察に関すること。 8 火災の調査に関すること。 9 予防関係各種届出の受理及び処理に関すること。 10 防火指導及び防火相談に関すること。 11 広報に関すること。 12 水火災等の警防に関すること。 13 警防計画の立案及び訓練、演習に関すること。 14 地利水利に関すること。 15 警防関係各種届出の受理及び処理に関すること。 16 消防自動車の安全運転技術に関すること。 17 消防機器及び消防装備の点検整備に関すること。 18 消防機器の運用技術に関すること。 19 救急に関すること。 20 救急資機材の維持管理に関すること。 21 救急技術の研究及び訓練に関すること。 22 救急統計に関すること。 23 出張所の庶務に関すること。

消防庁舎の概要



消防本部・佐倉消防署

所 在 地	佐倉市大蛇町281
建築年月日	平成14年3月12日
開設年月日	平成14年3月25日(移転)
構 造	①消防本部・佐倉消防署庁舎： 鉄骨鉄筋コンクリート造4階5,164㎡ ②防災備蓄倉庫及び調査分析室： 鉄筋コンクリート造平屋552㎡ ③車庫：鉄骨造平屋289㎡ ④危険物庫：鉄筋コンクリート造平屋10㎡
延床面積	6,015㎡
敷地面積	5,719㎡



佐倉消防署神門出張所

所 在 地	佐倉市神門642-4
建築年月日	平成30年9月25日(改築)
開設年月日	昭和54年2月25日
構 造	鉄骨造2階
延床面積	797㎡
敷地面積	1,975㎡



佐倉消防署臼井出張所

所 在 地	佐倉市染井野3-1-5
建築年月日	平成6年3月22日/令和7年3月28日(大規模改修)
開設年月日	平成6年3月24日
構 造	鉄筋コンクリート造2階(一部訓練塔併設5階)
延床面積	995㎡
敷地面積	1,157㎡



佐倉消防署角来出張所

所 在 地	佐倉市角来1730
建築年月日	昭和49年10月11日/平成23年3月18日(耐震改修)
開設年月日	平成14年3月25日(旧消防本部・佐倉消防署庁舎)
構 造	鉄筋コンクリート造2階
延床面積	975㎡
敷地面積	2,243㎡



志津消防署

所 在 地	佐倉市ユーカリが丘1-1-28
建築年月日	昭和58年12月19日/平成17年2月9日（改修）
開設年月日	昭和58年12月22日
構 造	鉄筋コンクリート造 2 階
延 床 面 積	613㎡
敷 地 面 積	1,650㎡



志津消防署志津南出張所

所 在 地	佐倉市中志津3-35-1
建築年月日	平成7年2月24日
開設年月日	平成7年3月1日（移転）
構 造	鉄筋コンクリート造 2 階
延 床 面 積	931㎡
敷 地 面 積	1,462㎡



八街消防署

所 在 地	八街市八街ほ584-2
建築年月日	昭和47年11月30日/平成24年6月22日（増改築）
開設年月日	昭和47年12月1日
構 造	①事務室・車庫棟：鉄筋コンクリート造 2 階403㎡ ②仮眠室・車庫棟：鉄骨造 2 階463㎡ ③食堂棟：鉄骨造平屋59㎡
延 床 面 積	925㎡
敷 地 面 積	977㎡



八街消防署八街南部出張所

所 在 地	八街市上砂48-20
建築年月日	令和4年10月6日（改築）
開設年月日	昭和52年12月2日
構 造	鉄骨造 2 階
延 床 面 積	877㎡
敷 地 面 積	2,020㎡



酒々井消防署

所 在 地	印旛郡酒々井町上岩橋1168-1
建築年月日	昭和49年7月25日/平成27年6月24日（増改築）
開設年月日	昭和49年8月1日
構 造	①庁舎：鉄筋コンクリート造 2 階610㎡ ②仮眠室・車庫棟：鉄骨造 2 階358㎡
延 床 面 積	968㎡
敷 地 面 積	1,311㎡

総務編

構成市町の面積・人口・世帯数

(令和8年4月1日現在)

区分 市町別	面積 (km ²)	人 口 (人)				世帯数 (世帯)	人口密度 1km ² 当たり (人)
		男	女	総数	対前年 比較増減数		
佐 倉 市	103.69	82,354	85,853	168,207	△ 707	81,473	1,622
八 街 市	74.94	34,052	32,123	66,175	△ 432	33,867	883
酒 々 井 町	19.01	9,795	10,062	19,857	△ 253	10,113	1,045
計	197.64	126,201	128,038	254,239	△ 1,392	125,453	1,286

※ 外国人の方を含む。

現有消防力

(令和8年4月1日現在)

消防吏員 409 人 一人当たり			消防ポンプ自動車 (化学車を含む) 19 台 一台当たり			救急自動車 11 台 一台当たり		
人 口	世帯数	面 積	人 口	世帯数	面 積	人 口	世帯数	面 積
人	世帯	km ²	人	世帯	km ²	人	世帯	km ²
622	307	0.48	13,381	6,603	10.40	23,113	11,405	17.97

消防予算

歳入

(単位：千円)

科目	区分	令和8年度		令和7年度		比較 増減額	増減率 (%)
		予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1	分担金及び負担金	4,843,772	94.0	4,724,451	89.3	119,321	2.5
2	使用料及び手数料	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
3	国庫支出金	14,818	0.3	1	0.0	14,817	1,481,700.0
4	県支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5	財産収入	1,051	0.0	551	0.0	500	90.7
6	寄附金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7	繰入金	30,000	0.6	10,000	0.2	20,000	200.0
8	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
9	諸収入	22,361	0.5	13,001	0.2	9,360	72.0
10	組合債	238,500	4.6	541,400	10.3	△ 302,900	△ 55.9
歳入合計		5,152,505	100.0	5,291,407	100.0	△ 138,902	△ 2.6

令和8年度 構成市町別分担金

(単位：千円)

市町名		佐倉市	八街市	酒々井町	合計
区分	一般 分担金	2,733,404	1,255,332	508,146	4,496,882
	分担率 (%)	60.78	27.92	11.30	100.00
特別 分担金	長期債償還	224,636	87,017	35,237	346,890
	庁舎建設費	0	0	0	0
合計		2,958,040	1,342,349	543,383	4,843,772

歳出

(単位：千円)

科目	区分	令和8年度		令和7年度		比較 増減額	増減率 (%)
		予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1	議会費	1,970	0.0	1,136	0.0	834	73.4
2	総務費	2,712	0.1	2,667	0.1	45	1.7
	(1) 総務管理費	2,591	0.1	2,546	0.0	45	1.8
	(2) 監査委員費	121	0.0	121	0.0	0	0.0
3	消防費	4,798,933	93.2	4,969,224	93.9	△ 170,291	△ 3.4
	(1) 常備消防費	4,798,933	93.2	4,969,224	93.9	△ 170,291	△ 3.4
	(2) 庁舎建設費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	公債費	346,890	6.7	316,380	6.0	30,510	9.6
5	予備費	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
歳出合計		5,152,505	100.0	5,291,407	100.0	△ 138,902	△ 2.6

消防職員の定員及び実員

(令和8年4月1日現在)

階級 区分	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	小 計	そ の 他 の 職 員	合 計
定 員	階 級 別 内 訳 な し								415	4 ※1	419
実 員	1	13	23	109	90	59	2	112	409	3 ※2	412

※1 佐倉市併任職員4名。

※2 佐倉市併任職員3名。

消防吏員の勤続年数

(令和8年4月1日現在)

階級 区分	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
1年未満								15	15
1年以上～5年未満						6		75	81
5年以上～10年未満					1	28		20	49
10年以上～15年未満					15	20	2	2	39
15年以上～20年未満				6	27	4			37
20年以上～25年未満				11	9				20
25年以上～30年未満			5	23	14	1			43
30年以上～35年未満		1	7	32	15				55
35年以上～40年未満		6	7	16	6				35
40年以上	1	6	4	21	3				35
計	1	13	23	109	90	59	2	112	409

※ 佐倉市併任職員3名を除く。

消防職員の配置状況

(令和8年4月1日現在)

階級 区分		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
消防本部	消防長	1									1
	次長		2								2
	参事		1								1
	総務課		(1)	1	5	8	3		15		32
	企画課		1	1	1				1		4
	予防課		1	1	3	3	1				9
	査察調査課		1	1	3	2	1				8
	警防課		1	1	3	1	1				7
	救急課		1	1	1	2	1				6
	指揮指令課		1	8	7	5	3				24
	小計	1	9	14	23	21	10		16		94
消防署	佐倉消防署		1	1	18	14	13	1	19		67
	神門出張所			1	6	5	3		7		22
	臼井出張所			1	5	6	2		8		22
	角来出張所			1	6	5	3		7		22
	志津消防署		1	1	12	6	6		10		36
	志津南出張所			1	8	10	5		12		36
	八街消防署		1	1	15	9	11	1	16		54
	八街南部出張所			1	6	7	2		6		22
	酒々井消防署		1	1	10	7	4		11		34
	小計		4	9	86	69	49	2	96		315
	出納室 (佐倉市併任職員)									3	3
	合計	1	13	23	109	90	59	2	112	3	412

※ () は兼務

消防吏員の年齢構成

(令和8年4月1日現在)

階級 区分	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
18								2	2
19								4	4
20								9	9
21								12	12
22								15	15
23								12	12
24								22	22
25						1		15	16
26						6		4	10
27						4		6	10
28						2		5	7
29						5		1	6
30						7		3	10
31					1	8			9
32					1	4		1	6
33					1	3			4
34					3	3		1	7
35					3	6	1		10
36					4	3			7
37					2				2
38					3	1	1		5
39					4	1			5
40				1	6	3			10
41					12	1			13
42				3	1				4
43				2	6				8
44				3	1				4
45				3	2				5
46				2	3				5
47				7	1				8
48				6	1				7
49				12	2				14
50				8	5				13
51			5	9	8				22
52			2	7	5				14
53			3	7	5	1			16
54			3	8	2				13
55		2	4	3	1				10
56		2	1	1	1				5
57		2	1	3	2				8
58		4	1	4					9
59	1	3	3	6	2				15
60				8	2				10
61				6					6
合 計	1	13	23	109	90	59	2	112	409
平 均	59.0	57.3	54.3	52.0	44.9	32.0	36.5	23.6	40.0

※ 佐倉市併任職員3名を除く。

通信指令編

消防通信概要

平成25年4月1日から、千葉市消防局内に設置した「ちば消防共同指令センター」において消防指令業務の共同運用及び消防救急デジタル無線の運用を開始した。

ちば消防共同指令センターにおいて、消防指令業務を共同で行うことで業務の効率化が図られ、各消防本部の連携及び情報の共有化が可能となり、隣接地域や大規模災害時の相互応援体制が充実強化された。

また、消防救急デジタル無線についても、千葉県域を一つとしたデジタル無線網を整備し、ちば消防共同指令センター及び消防本部間において運用を行っている。



消防組合システム構成機器一覧

(令和8年4月1日現在)

項 目	内 訳	
	構 成 機 器	数 量
消防本部設置設備		
1 情報共有システム		
(1) 情報共有端末装置（消防本部設備）	情報共有端末装置（本体・ディスプレイ）	1 台
	小型スピーカ	1 台
(2) 情報共有表示装置（消防本部設備）	6 5 型ディスプレイ	3 台
	6 0 型ディスプレイ	1 台
	R G B 分配器	1 台
	R G B 切替器	1 台
	情報共有表示用装置	1 台
(3) 車両運用表示盤（消防本部設備）	6 5 型ディスプレイ	1 台
	車両運用表示用装置	1 台
(4) 1 1 9 ヘルプ機能用電話機	1 1 9 ヘルプ機能用電話機	2 台
2 消防本部用無停電電源装置	消防本部用無停電電源装置	1 台
3 消防 O A システム	情報連携装置（コンソールユニットを含む）	1 台
4 災害状況等自動案内装置	災害状況等自動案内装置	1 台
5 可搬型端末装置	可搬型端末装置	1 台
6 指令装置	スキャナ	1 台
7 データ指令端末	データ指令端末	1 台
8 ネットワーク設備（消防本部用）	アクセスルータ	2 台
	レイヤ 2 スイッチ	1 台
	ファイアウォール	1 台
9 その他	V o I P 装置（市町民案内用）	1 台
	V o I P 装置（1 1 9 ヘルプ電話用）	1 台
	指揮隊用タブレット	1 台

項 目	内 訳	
	構 成 機 器	数 量
署所設置設備		
1 指令装置関係（指揮指令課含む。）		
(1) 署所端末装置	署所端末装置	10 台
(2) 無線指令受付装置	無線指令受付装置	10 台
(3) 駆付け通報装置		
ア 駆付け通報電話機	駆付け通報電話機	9 台
イ 監視カメラ	監視カメラ	9 台
2 指令情報出力装置（指揮指令課含む。）		
(1) 指令情報出力装置	指令情報出力装置（本体・ディスプレイ）	10 台
	指令情報出力装置（プリンタ）	10 台
	小型スピーカ	10 台
(2) プリンタ	プリンタ	1 台
3 電源設備	署所用無停電電源装置	9 台
4 車両運用表示盤（署所用）	車両運用表示盤（15 車両用）	2 台
	車両運用表示盤（8 車両用）	8 台
5 避雷装置		
(1) 高速電源避雷器（署所用）	高速電源避雷器（署所用）	9 台
(2) 高速回線避雷器（署所用）	高速回線避雷器（署所用）	1 台
6 ネットワーク設備（署所用）	アクセスルータ	8 台
	レイヤ2スイッチ	9 台
7 その他	V o I P 装置（指令回線用）	9 台
	V o I P 装置（駆付け通報装置用）	9 台
	無線 L A N 親機	12 台
各車両に設置する設備		
1 出動車両運用管理装置		
(1) 車両運用端末装置（Ⅲ型）	車両運用端末装置（Ⅲ型）	46 台
(2) 車両運用端末装置（Ⅱ型）	車両運用端末装置（Ⅱ型）	10 台
(3) 車外設定端末装置	車外設定端末装置	47 台
(4) 車内設定端末装置	車内設定端末装置	13 台
(5) タブレット	タブレット	1 台

無線電話施設の状況

1 デジタル無線

(令和8年4月1日現在)

無線局	区 分		呼出名称	局数
遠隔制御器 (消防本部)	活動波	消防波 1 ～ 3	えんせい さくら しょうぼう	1
		救急波		
	主運用波	主運用波 2		
	統制波	統制波 1 ～ 3		

区分		所属別	出力	消防本部			佐倉消防署			志津消防署		八街消防署		酒々井消防署	計
				査察調査課	警防課	指揮指令課	神門出張所	臼井出張所	角来出張所	志津出張所	志津南出張所	八街出張所	八街南部出張所		
陸上移動局	車載型	5W	2	4	2	13	4	4	6	5	5	6	4	5	60
	携帯型	5W		1	8	8	3	3	3	5	5	6	3	4	49
	携帯型（可搬）	5W		1	2										3
	携帯型（卓上）	5W			1					1		1		1	4

2 アナログ無線

所属別 区分			出力	消防本部			佐倉消防署			志津消防署		八街消防署		酒々井消防署		計
				査察調査課	警防課	指揮指令課	神門出張所	臼井出張所	角来出張所	志津出張所	八街出張所	八街南部出張所	酒々井出張所			
移動局	署活系	署活動波 400MH z (関東共通波実装)	1W		4	9	21	7	7	7	12	12	18	7	12	116

通報受信状況

令和7年中のちば消防共同指令センターにおける消防組合の月別区分別119番受信状況（切断統計）の総受信件数は20,241件で、1日平均55件の通報を受信した。災害による受信件数は、救急が最も多く13,726件で、救助が115件、火災が116件となっている。

また、その他の災害（救急支援、危険排除、緊急確認等）による受信件数は1,735件で、その他（問合せ、照会、間違い、いたずら、通報訓練等）によるものは4,549件である。

月別区分別 1 1 9 番受信状況（切断統計）

（令和7年中）

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火 災	13	20	4	6	12	7	11	10	8	7	9	9	116
救 急	1,317	1,009	1,138	1,045	1,017	1,076	1,220	1,227	1,135	1,161	1,203	1,178	13,726
救 助	6	18	16	5	6	7	9	13	11	4	13	7	115
その他の 災害	244	161	163	119	131	110	116	143	105	116	148	179	1,735
その他	443	379	385	341	314	352	406	402	332	373	422	400	4,549
計	2,023	1,587	1,706	1,516	1,480	1,552	1,762	1,795	1,591	1,661	1,795	1,773	20,241

※ 月別区分別119番受信状況（切断統計）とは、指令台で災害等の通報を報知専用回線を受信・切断した件数を計上

※ 救急：火災、救助、支援出動等で消防隊と同時出動している事案は件数に含まない。

指令統計

令和7年中、ちば消防共同指令センターで災害通報を受信し、通報内容に応じて消防組合へ出動のための指令を送出した件数は、18,052件であり、火災が214件、救急が14,560件、救助が230件、その他が3,048件である。

※ 指令統計は、ちば消防共同指令センターにおいて、災害通報等を覚知し、指令判断基準の災害種別及び区分に基づき災害出動指令を送出した統計であり、警防編「災害種別出動状況」、「構成市町別救助活動状況」、救急編「構成市町別救急活動状況」とは異なる。

月別区分別火災指令状況

(令和7年中)

区分 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
建物	6	13	4	5	12	10	10	6	11	3	5	9	94
車両	7	3	1	4		3	6	3	4	2	1		34
林野	1	3						3			2	1	10
船舶													
航空機													
危険物											1		1
その他	11	24	3	4	7	4	4	3	6	2	1	6	75
計	25	43	8	13	19	17	20	15	21	7	10	16	214

月別区分別救急指令状況

(令和7年中)

区分 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
交通事故	68	45	51	46	52	64	51	43	59	64	45	54	642
一般負傷	216	183	206	182	172	187	205	188	180	204	209	222	2,354
加害	4	6	7	6	3	2	3	5	4	4	4	5	53
自損行為	6	11	6	6	6	6	5	7	4	12	8	8	85
急病	1,017	729	830	763	732	791	954	949	828	833	839	841	10,106
水難事故													
労働災害	7	10	11	15	4	7	11	8	17	9	12	13	124
運動競技	3	1	1	8	8	2	5	11	8	6	6	7	66
自然災害										1			1
転院搬送	98	89	91	87	105	99	87	82	75	100	117	99	1,129
医師搬送													
資器材搬送													
その他													
計	1,419	1,074	1,203	1,113	1,082	1,158	1,321	1,293	1,175	1,233	1,240	1,249	14,560

※ 火災、救助、支援出動等で消防隊と同時に指令が送出されている事案は件数に含まない。

月別区分別救助指令状況

(令和7年中)

区分 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
普 通	17	32	21	11	18	11	15	21	19	5	39	18	227
水 難			1										1
特 別													
N B C 災害	1							1					2
多数傷病者													
計	18	32	22	11	18	11	15	22	19	5	39	18	230

※ 普通：救助活動及び救急活動が複合し人命救助活動を必要とする事案（水難、特別、N B C 災害及び多数傷病者に分類されないもの）

水難：水難事故が発生又は発生が予想される場合で、人命救助活動を必要とする事案

特別：大規模で局地的に、かつ、短時間に同時に10人程度以上の要救助者が発生又は発生が予想される場合で、大型油圧器具集中運用の必要性がある救助事案

N B C 災害：原因不明な異常臭気等放射性物質、生物剤、化学剤及び有毒ガス等が原因による救助事案

多数傷病者：特別に該当する救助事案で大型油圧器具集中運用の必要性がない救助事案

月別区分別その他指令状況

(令和7年中)

区分 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
危 険 物													
危 険 排 除	3	13	20	5	12	18	13	9	14	8	12	15	142
緊 急 確 認	42	26	47	21	21	29	36	27	25	30	32	57	393
風 水 害				1			1	2	1				5
救 急 支 援	44	53	33	18	22	27	43	42	41	33	41	39	436
P A 連 携	282	170	145	112	109	117	113	140	96	114	145	158	1,701
警 戒		1											1
他 市 応 援	78	25	23	4	10	12	13	17	11	15	20	31	259
そ の 他	7	6	7	9	16	9	7	12	4	6	20	8	111
計	456	294	275	170	190	212	226	249	192	206	270	308	3,048

※ 危険排除：火災、救助以外で放置すれば火災又は人命危険の発生が予想され、当該危険を排除するための活動を必要とする事案

緊急確認：災害か否かを緊急に確認しなければならない事案

救急支援：救急隊のみでは活動困難な支援事案や消防隊による安全管理が必要な事案

P A 連携：救命事案の救急事故で救急資器材を積載した消防車が救命活動のため出動する事案

警戒：災害が発生するおそれがあり、消防隊を事前に配備する必要がある事案

危険物：一般地域において、危険物等を取扱う施設又は危険物等を積載した車両から危険物等が漏洩又は飛散した事故事案

覚知種別統計

覚知種別統計とは、消防組合（ちば消防共同指令センターを含む）にて災害通報を受信した各種方法の統計である。

月別区分別災害通報受信状況

（令和7年中）

区分 \ 月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
119	固 定	218	144	172	177	150	152	204	164	158	164	179	156	2,038
	携 帯	1,284	1,005	1,070	917	899	908	1,121	1,131	973	1,049	1,127	1,134	12,618
	I P	560	436	448	388	403	460	443	482	416	439	469	473	5,417
加 入	固定/ I P	20	24	29	9	16	22	23	13	11	10	17	17	211
	携 帯	7	2	3	2	6	9	4		1	5	4	2	45
警 察 電 話		45	41	34	32	31	27	40	26	36	37	41	39	429
駆け付け通報		7	5	1	7	7	25	6	7	10	44	17	16	152
自 己 覚 知			1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	3	15
そ の 他		22	14	12	4	14	9	11	23	10	10	8	18	155
計		2,163	1,672	1,770	1,537	1,527	1,614	1,854	1,847	1,616	1,759	1,863	1,858	21,080

※ 「その他」の通報は、他市応援、高速道路会社等からの専用線による通報、無人の署所における駆け付け通報装置からの通報、指令センター判断によるドクターヘリ要請等である。

特殊通報の状況

（令和7年中）

区分 \ 月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火 災		1			1							2		4
救 急		14	15	14	4	5	12	13	9	9	8	7	6	116
救 助		1	1		2	1							1	6
そ の 他		2		3	2	3	2	4	2	1	4	1	2	26
計		18	16	17	9	9	14	17	11	10	12	10	9	152

※ 特殊通報の内訳は、「警備保障会社等の契約による代理通報」152件、「N E T119通報」0件、「メール119通報」0件、「F A X119通報」0件であった。

口頭指導実施件数

(令和7年中)

区 分	気道確保	心肺蘇生 (胸骨圧迫のみ を含む)	A E D	止血、創傷 固定処置	移動、 体位管理	その他	計
実施件数	25	458	3	405	14	28	933

※ 口頭指導：救急要請受信時に、消防機関が救急現場付近にある者に、電話等により応急手当の協力を要請し、口頭で応急手当の指導を行うこと。

予 防 編

防火対象物数

(令和8年4月1日現在)

区分 項別		防火対象物の別	佐倉市	八街市	酒々井町	計
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	3	1		4
	ロ	公会堂又は集会場	56	36	13	105
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等				
	ロ	遊技場又はダンスホール	3	7		10
	ハ	性風俗関連店舗等				
	ニ	カラオケボックス等	4	3		7
3	イ	待合、料理店等				
	ロ	飲食店	123	60	20	203
4		百貨店、マーケット等	150	98	45	293
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	45	83	11	139
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅	991	243	215	1,449
6	イ	(1) 病院等（避難患者介助必要）		1	1	2
		(2) 診療所等（避難患者介助必要）	3	1		4
		(3) 病院及び有床診療所（避難患者介助不要）等	7	3		10
		(4) 無床診療所等	43	16	5	64
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	47	44	6	97
		(2) 救護施設				
		(3) 乳児院		1		1
		(4) 障害児入所施設				
		(5) 障害者支援施設等	16	4		20
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	32	9	1	42
		(2) 更生施設				
		(3) 助産施設、保育所等	44	27	7	78
		(4) 児童発達支援センター等	7	2	1	10
		(5) 身体障害者福祉センター等	62	35	4	101
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	17	5	1	23
7		小学校、中学校、高等学校等	112	46	11	169

区分 項別		防 火 対 象 物 の 別	佐 倉 市	八 街 市	酒 々 井 町	計
8	図書館、博物館、美術館等		11	1		12
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	3	1	2	6
10	車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場		2	2	4	8
11	神社、寺院、教会等		17	3	2	22
12	イ	工場又は作業場	293	333	44	670
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場	114	7	40	161
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14	倉庫		212	339	40	591
15	前各項目に該当しない事業場		291	170	54	515
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が1項～4項、5項イ、6項、9項イの用途に供されているもの	291	86	35	412
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	118	45	12	175
17	重要文化財等として指定され、又は重要美術品として認定された建造物		11		2	13
計			3, 128	1, 712	576	5, 416

中高層建築物数

(令和8年4月1日現在)

階数別 市町別	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	17階	31階	計
佐 倉 市	112	83	30	24	13	5	6	5	3	2	5	1	1	3	293
八 街 市	28	7	3	3					1						42
酒々井町	13	38	1	1							2				55
計	153	128	34	28	13	5	6	5	4	2	7	1	1	3	390

用途別中高層建築物数

(令和8年4月1日現在)

階数別 市町別	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	17階	31階	計
1	イ	1													1
	ロ	1													1
4		1													1
5	イ		2	1		1									4
	ロ	58	83	11	13	10	4	6	4	2	2	7	1	1	203
6	イ(1)	1													1
	イ(3)			3	1										4
	ロ(1)	6	1		3										10
	ハ(1)	1	3												4
7		20	3												23
8			1		1										2
12	イ	4		2		1									7
13	イ	1	2												3
14		2	2												4
15		16	7	4											27
16	イ	29	24	5	9	2			1	2				2	74
	ロ	12		8	1										21
計		153	128	34	28	13	5	6	5	4	2	7	1	1	390

建築関係事務処理状況

同意事務処理状況

(令和7年度中)

区分	署別	佐倉消防署			志津消防署			八街消防署			酒々井消防署			計		
		指導有	指導無	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無	計
同意件数		61	13	74	23	9	32	42	25	67	6	1	7	132	48	180
新築		56	10	66	22	9	31	41	25	66	6	1	7	125	45	170
増築		2	3	5				1		1				3	3	6
改築																
移転																
修繕																
模様替																
用途変更		3		3	1		1							4		4
その他																
消防本部処理		11			8			19			1			39		
不同意件数																

申請種類別処理状況

(令和7年度中)

区分	署別	佐倉消防署			志津消防署			八街消防署			酒々井消防署			計		
		受付	同意	不同意	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意
確認申請(建築)		60	60		23	23		56	56		6	6		145	145	
確認申請(設備)																
計画通知		1	1											1	1	
計画変更		10	10		7	7		11	11		1	1		29	29	
許可申請		3	3		2	2								5	5	
合計		74	74		32	32		67	67		7	7		180	180	

仮使用申請処理状況

(令和7年度中)

区分	署別	佐倉消防署	志津消防署	八街消防署	酒々井消防署	計
受付件数						
意見書交付件数						
意見書の内容	適当					
	条件付適当					
	不適當					

建築主事又は指定確認検査機関からの消防長又は消防署長への通知

(建築基準法第93条第4項の規定による)

(令和7年度中)

区分	署別	佐倉消防署	志津消防署	八街消防署	酒々井消防署	計
通知件数		235	257	147	48	687

危険物施設数の推移（過去5年間）

施設の区分		年度別				令和7年度市町別施設数			
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	佐倉市	八街市	酒々井町	計
製造所		6	6	5	5	5			5
小計		6	6	5	5	5			5
貯蔵所	屋内貯蔵所	72	72	75	75	52	18	4	74
	屋外タンク貯蔵所	41	41	39	39	22	16	3	41
	屋内タンク貯蔵所	3	3	3	3	1	2		3
	地下タンク貯蔵所	73	70	70	69	32	24	11	67
	簡易タンク貯蔵所	1	1	1	1	1			1
	移動タンク貯蔵所	73	72	70	68	24	39	10	73
	屋外貯蔵所	4	5	5	5	4		1	5
小計		267	264	263	260	136	99	29	264
取扱所	給油取扱所	99	97	98	95	50	31	15	96
	販売取扱所								
	一般取扱所	55	55	54	54	32	16	7	55
小計		154	152	152	149	82	47	22	151
合計		427	422	420	414	223	146	51	420

危険物施設事務処理状況

（令和7年度中）

施設の区分		申請の区分		許可		完成		仮使用
		設置	変更	設置	変更	設置	変更	
製造所			7		9			7
小計			7		9			7
貯蔵所	屋内貯蔵所	2	4	1	4			1
	屋外タンク貯蔵所	2	1	2	1			1
	屋内タンク貯蔵所							
	地下タンク貯蔵所		2		2			
	簡易タンク貯蔵所							
	移動タンク貯蔵所		14	1	14			
	屋外貯蔵所							
小計		4	21	4	21			2
取扱所	給油取扱所	1	13	1	11			10
	販売取扱所							
	一般取扱所	1	9	1	9			9
小計		2	22	2	20			19
合計		6	50	6	50			28

防火対象物立入検査執行状況

(市町別棟単位)
(令和7年度中)

区分 項別		防火対象物の用途	佐倉市		八街市		酒々井町		計	
			対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	3		1				4	
	ロ	公会堂又は集会場	56	10	36	9	13	5	105	24
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等								
	ロ	遊技場又はダンスホール	3		7	2			10	2
	ハ	性風俗関連店舗等								
	ニ	カラオケボックス等	4		3				7	
3	イ	待合、料理店等								
	ロ	飲食店	123	13	60	3	20	4	203	20
4		百貨店、マーケット等	150	48	98	10	45	25	293	83
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	45	19	83	16	11	2	139	37
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅	991	32	243	4	215	30	1,449	66
6	イ	(1) 病院等（避難患者介助必要）			1		1		2	
		(2) 診療所等（避難患者介助必要）	3		1				4	
		(3) 病院及び有床診療所（避難患者介助不要）等	7	2	3				10	2
		(4) 無床診療所等	43	10	16	3	5	4	64	17
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	47	17	44	4	6	2	97	23
		(2) 救護施設								
		(3) 乳児院			1				1	
		(4) 障害児入所施設								
		(5) 障害者支援施設等	16		4	1		1	20	2
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	32	10	9	1	1		42	11
		(2) 更生施設								
		(3) 助産施設・保育所等	44	13	27	1	7	4	78	18
		(4) 児童発達支援センター等	7	1	2		1	1	10	2
		(5) 身体障害者福祉センター等	62	3	35	1	4	1	101	5
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	17	2	5	3	1		23	5

区分 項別	防火対象物の用途		佐倉市		八街市		酒々井町		計	
			対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数
7	小学校、中学校、高等学校等		112	12	46	11	11		169	23
8	図書館、博物館、美術館等		11		1				12	
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等								
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	3		1		2		6	
10	車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場		2		2		4		8	
11	神社、寺院、教会等		17	5	3		2		22	5
12	イ	工場又は作業場	293	56	333	35	44	19	670	110
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫又は駐車場	114	10	7		40	37	161	47
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
14	倉庫		212	42	339	47	40	3	591	92
15	前各項目に該当しない事業場		291	44	170	15	54	11	515	70
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が1項～4項、5項イ、6項、9項イの用途に供されているもの	291	57	86	10	35	7	412	74
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	118	29	45	3	12	2	175	34
17	重要文化財等として指定され、又は重要美術品として認定された建造物		11	11			2	2	13	13
計			3,128	446	1,712	179	576	160	5,416	785

危険物施設立入検査執行状況

(令和7年度中)

市町別 製造所等区分		佐倉市		八街市		酒々井町		計	
		施設数	執行件数	施設数	執行件数	施設数	執行件数	施設数	執行件数
製 造 所		5	1					5	1
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	52	12	18	3	4	3	74	18
	屋外タンク貯蔵所	22	7	16	2	3	3	41	12
	屋内タンク貯蔵所	1		2				3	
	地下タンク貯蔵所	32	8	24	2	11	4	67	14
	簡易タンク貯蔵所	1						1	
	移動タンク貯蔵所	24		39		10		73	
	屋 外 貯 蔵 所	4				1	1	5	1
取 扱 所	給 油 取 扱 所	50	7	31	2	15	3	96	12
	第一種販売取扱所								
	第二種販売取扱所								
	移 送 取 扱 所								
	一 般 取 扱 所	32	8	16	3	7	3	55	14
計		223	43	146	12	51	17	420	72

各種届出受理状況

(令和7年度中)

項 目	届 出 等 の 別	件 数
防 火 管 理 関 係	防火管理者選解任届出	371
	統括防火管理者選任解任届出	3
	消防計画届出	441
	防火対象物全体の消防計画届出	3
	消防訓練通報	1, 148
	防火対象物点検結果報告	127
防 災 管 理 関 係	防災管理者選解任届出	2
	統括防災管理者選任解任届出	
	消防計画届出	8
	防災管理対象物全体の消防計画届出	
	消防訓練通報	
	自衛消防組織設置届出	3
	防災管理対象物点検結果報告	7
消 防 用 設 備 関 係	消防用設備等着工届出	172
	消防用設備等工事計画届出	95
	消防用設備等設置届出	485
	基準の特例適用申請	40
	消防用設備等点検結果報告	1, 898
危 険 物 関 係	資料提出	166
	譲渡引渡届出	4
	保安監督者選解任届出	60
	倍数変更届出	4
	予防規程認可申請	10
	仮貯蔵、仮取扱承認申請	3
	水圧、水張検査申請	2
	その他の届出	6
液 石 等 関 係	液化石油ガス、圧縮アセチレン等の届出	41
火 災 予 防 条 例 関 係	防火対象物使用開始届出	419
	少量危険物貯蔵取扱届出	18
	少量危険物貯蔵取扱廃止届出	7
	指定可燃物貯蔵取扱届出	12
	指定可燃物貯蔵取扱廃止届出	6
	炉、ボイラー等設置届出	72
	発電、変電設備等設置届出	71
	禁止行為の解除承認申請	17
	露店等の開設届出	161
	ネオン管灯設備設置届出	
	水素ガスを充てんする気球の設置届出	
	火災とまぎらわしい行為の届出	185
	煙火打上げの届出	35
	道路工事の届出	409
	水道断減水の届出	
	催物開催の届出	1
	指定洞道等の届出	
合 計		6, 512

火 災 編

火災の概要

1 出火件数

令和7年中における出火件数は、101件であり、前年と比較すると9件（8.2％）の減少である。

この出火件数を火災種別ごとにみると、建物火災は41件で全体の40.6％を占め、前年と比較すると6件（12.8％）の減少である。

林野火災は、11件で全体の10.9％を占め、前年と比較すると7件（175.0％）の増加である。

車両火災は、8件で全体の7.9％を占め、前年と比較すると1件（14.3％）の増加である。

船舶火災は、1件で全体の1.0％を占め、前年と比較すると1件の増加である。

その他の火災は、40件で全体の39.6％を占め、前年と比較すると12件（23.1％）の減少である。

構成市町別では、佐倉市が57件で、全体の56.4％を占め、前年と比較すると10件（14.9％）の減少である。

八街市は29件で、全体の28.7％を占め、前年と比較すると8件（21.6％）の減少である。

酒々井町は15件で、全体の14.9％を占め、前年と比較すると9件（150.0％）の増加である。

2 出火率

出火率（人口1万人当りの出火件数）は4.0件である。構成市町別にみると、佐倉市が3.4件、八街市が4.4件、酒々井町が7.5件である。

3 焼損棟数及び焼損面積等

焼損棟数は68棟で、前年と比較すると6棟（9.7％）の増加である。

建物焼損床面積は3,929㎡で、建物焼損表面積は205㎡であり、前年と比較すると建物焼損床面積は2,800㎡（248.0％）の増加、建物焼損表面積は4㎡（1.9％）の減少である。

焼損程度別でみると、前年と比較して全焼は19棟で5棟の増加、半焼は2棟で増減なし、部分焼は16棟で2棟の増加、ぼやは31棟で1棟の減少である。

4 損害額

損害額は397,185千円であり、前年の166,817千円と比較すると230,368千円（138.1％）の増加である。建物火災1件当りの損害額は8,923千円であり、前年と比較すると6,596千円（283.5％）の増加である。

5 死傷者数

火災による死者は0人で、前年と比較すると3人の減少である。

火災による負傷者は9人であり、前年と比較すると11人の減少である。構成市町

別では、佐倉市が7人、八街市が2人、酒々井町が0人である。

6 建物用途別発生状況

建物火災41件を用途別にみると、住宅が19件（全体の46.4%）で最も多く、次いで工場が9件（同22.0%）、特定複合が5件（同12.2%）、共同住宅等、倉庫が各2件（同各4.9%）、飲食店、物品販売店、学校が各1件（同各2.4%）、その他が1件（同2.4%）である。

7 り災世帯及びり災人員

り災世帯は35世帯であり、前年と比較すると1件の増加である。

内訳は、全損7世帯、半損3世帯、小損25世帯となっている。

り災人員は81人であり、前年と比較すると15人（22.7%）の増加である。

8 出火原因

出火原因別でみると、たき火が21件（全体の20.8%）で最も多く、次いで電灯・電話等の配線が16件（同15.8%）、放火（疑い含む）が9件（同8.9%）、こんろ、電気機器が各5件（同各5.0%）、たばこが4件（同4.0%）、配線機具、焼却炉、火入れが各3件（同各2.9%）、マッチ・ライター、煙突・煙道、排気管、電気装置、溶接・溶断機、灯火、取灰が各1件（同各1.0%）、その他が14件（同13.9%）、不明・調査中が11件（同10.9%）である。

建物火災についてみると、放火（疑い含む）が6件（全体の14.6%）で最も多く、次いでこんろが5件（同12.2%）、電気機器が4件（同9.8%）、配線器具が3件（同7.4%）、電灯・電話等の配線が2件（同4.9%）、たき火、たばこ、マッチ・ライター、煙突・煙道、灯火が各1件（同各2.4%）、その他が9件（同22.0%）、不明・調査中が7件（同17.1%）である。

火災発生状況

(令和7年中)

市町別	区分	火災発生件数						損害額(千円)										焼損面積			死傷者		り災世帯			り災人員		死傷者		焼損面積			建物			建築物以外				爆発(建物以外)		爆発(建物)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		建物			建物以外			全焼	半焼	部分焼	ばや	合計	全焼	半焼	部分焼	ばや	合計	全焼	半焼	部分焼	ばや	合計	死者	負傷者	(30日死者)	建物床面積	(建物)面積	林野(a)	合計	小計	建物	収容物	林野	車両	船舶	航空機	その他	爆発																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		全焼	半焼	部分焼	ばや	合計	全焼																																半焼	部分焼	ばや	合計	全焼	半焼	部分焼	ばや	合計	全焼	半焼	部分焼	ばや	合計	死者	負傷者	(30日死者)	建物床面積	(建物)面積	林野(a)	合計	小計	建物	収容物	林野	車両	船舶	航空機	その他	爆発																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
																																																																					全焼	半焼	部分焼	ばや	合計	全焼	半焼	部分焼	ばや	合計	全焼	半焼	部分焼	ばや	合計	全焼	半焼	部分焼	ばや	合計	死者	負傷者	(30日死者)	建物床面積	(建物)面積	林野(a)	合計	小計	建物	収容物	林野	車両	船舶	航空機	その他	爆発																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
月別	件数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

※ 区分の爆発欄は、焼損が伴わない場合に計上しており、爆発(建物)については、焼損区分「ばや」として取り扱っている。

曜日別火災発生件数

(令和7年中)

区分 \ 曜日	日	月	火	水	木	金	土	不明	計
総 件 数	17	12	12	12	17	13	17	1	101
建 物 火 災	7	6	7	5	6	2	7	1	41

覚知別火災発生件数

(令和7年中)

区別 覚知別	火災種別							月 別												
	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
火 災 報 知 専 用 (N T T 加 入 以 外)	7	1				4	12	2	2	1		1		2	1			2	1	12
火 災 報 知 専 用 (N T T 加 入)	1		1				2							2						2
火 災 報 知 専 用 (携 帯)	17	8	7	1		32	65	9	14		2	8	4	5	5	5	6	2	5	65
一 般 加 入 (固 定)		1				1	2		1					1						2
一 般 加 入 (携 帯)																				
警 察 電 話	1					1	2						1			1				2
駆 け 付 け 通 報																				
事 後 聞 知	15					2	17	1	2	1	1	2	2	2	1	2		2	1	17
そ の 他		1					1												1	1
計	41	11	8	1		40	101	12	19	2	3	11	7	12	7	8	6	6	8	101

時間帯別火災発生件数

(令和7年中)

時間帯 \ 区分	0 1	1 2	2 3	3 4	4 5	5 6	6 7	7 8	8 9	9 10	10 11	11 12	12 13	13 14	14 15	15 16	16 17	17 18	18 19	19 20	20 21	21 22	22 23	23 24	不 明	計
総 件 数	1	4	1		3	3	3	3	2	6	9	8	5	8	9	6	4	5	5		2	3	5	3	3	101
建物火災		4	1		2	2	1	3		3	3	2	2	2	3	1	2	2	1				2	2	3	41

火災による死傷者の発生状況

(令和7年中)

市町別 種別		佐倉市		八街市		酒々井町		計	
		男	女	男	女	男	女	男	女
死者	建物								
	林野								
	車両								
	船舶								
	航空機								
	その他								
	計								
負傷者	建物	3	3	2				5	3
	林野		1						1
	車両								
	船舶								
	航空機								
	その他								
	計		7		2				9

火災による死傷者の推移（過去5年間）

市町別 種別		佐倉市		八街市		酒々井町		計	
		死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者
令和3年			11	1	10		1	1	22
令和4年		1	5		2			1	7
令和5年		4	4	1	6		1	5	11
令和6年		2	7	1	12		1	3	20
令和7年			7		2				9

出火率（人口1万人当たりの出火件数）（過去5年間）

市町別 年別		佐倉市	八街市	酒々井町	計
令和3年	人口	168,383	67,711	20,705	256,799
	件数	59	37	14	110
	出火率	3.5	5.5	6.8	4.3
令和4年	人口	171,037	67,154	20,163	258,354
	件数	61	28	8	97
	出火率	3.6	4.2	4.0	3.8
令和5年	人口	171,460	67,396	20,339	259,195
	件数	64	34	11	109
	出火率	3.7	5.0	5.4	4.2
令和6年	人口	169,506	66,631	20,095	256,232
	件数	67	37	6	110
	出火率	4.0	5.6	3.0	4.3
令和7年	人口	168,489	66,392	20,049	254,930
	件数	57	29	15	101
	出火率	3.4	4.4	7.5	4.0

※ 人口については、1月1日現在の数値によるもの

建物火災用途別発生件数

(令和7年中)

用途 \ 月別	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
住 宅	2	3			3	2	2	1	2		3	1	19
併 用 住 宅													
共 同 住 宅 等					1				1				2
劇 場													
集 会 場													
キ ャ バ レ ー													
遊 技 場													
性 風 俗													
カ ラ オ ケ													
料 理 店													
飲 食 店					1								1
物 品 販 売 店		1											1
旅 館													
病 院													
社会福祉施設													
幼 稚 園													
学 校			1										1
図 書 館													
特 殊 浴 場													
公 衆 浴 場													
駅													
神 社 ・ 寺 院													
工 場						1	1	2	1		1	3	9
ス タ ジ オ													
駐 車 場													
航 空 機 庫													
倉 庫		1								1			2
事 務 所													
特 定 複 合	1			1	1		1			1			5
非 特 定 複 合													
文 化 財													
そ の 他											1		1
計	3	5	1	1	6	3	4	3	4	2	5	4	41

出火原因別発生件数（火災種別・月別全火災）

（令和7年中）

原因別 区別	火災種別							月別												
	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
放 火（疑い含む）	6	1				2	9	2	1			1	2			1		1	1	9
こ ろ	5						5	1		1		1		1			1			5
た 火	1	5	1	1		13	21	4	9	1			1		2	1	1	1	1	21
た こ	1		1			2	4							1	1	1			1	4
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	1						1					1								1
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	2	2				12	16					4	1	6	1		2		2	16
配 器 具	3						3	1	1									1		3
ス ト ー ブ																				
火 遊 び																				
風 呂 か ま ど																				
焼 却 炉						3	3		2							1				3

出火原因別発生件数（月別建物火災）

（令和7年中）

原因別	月別												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
放火（疑い含む）		1			1	1			1		1	1	6
こんろ	1		1		1		1			1			5
たき火										1			1
たばこ												1	1
マッチ・ライター					1								1
電灯・電話等の配線							1	1					2
配線器具	1	1									1		3
ストーブ													
火遊び													
風呂かまど													
焼却炉													
炉													
かまど													
こたつ													
ボイラー													
煙突・煙道		1											1
排気管													
電気機器		1			2				1				4
電気装置													
溶接・溶断機													
内燃機関													
灯火												1	1
衝突の火花													
取灰													
火入れ													
その他		1		1		2		2	1		2		9
不明・調査中	1				1		2		1		1	1	7
計	3	5	1	1	6	3	4	3	4	2	5	4	41

構成市町別火災の推移（過去5年間）

市町別	種別	年別				
		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
佐倉市	建物火災	31	20	25	24	24
	林野火災	2	1	5	3	8
	車両火災	5	5	5	4	4
	船舶火災					1
	航空機火災					
	その他の火災	21	35	29	36	20
	計	59	61	64	67	57
八街市	建物火災	18	13	17	22	12
	林野火災		2	1		1
	車両火災	3	3	3	3	2
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	16	10	13	12	14
	計	37	28	34	37	29
酒々井町	建物火災	5	3	3	1	5
	林野火災	3	2	1	1	2
	車両火災	1	2	2		2
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	5	1	5	4	6
	計	14	8	11	6	15
合計	建物火災	54	36	45	47	41
	林野火災	5	5	7	4	11
	車両火災	9	10	10	7	8
	船舶火災					1
	航空機火災					
	その他の火災	42	46	47	52	40
	計	110	97	109	110	101

り災状況の推移（過去5年間）

区分 年別	火災件数		損害額 (千円)	建 物 火 災						
		うち建物火災の発生件数		焼損床面積 (㎡)	焼損表面積 (㎡)	焼損棟数	うち爆発火災による棟数	り災世帯	り災人員	損害額 (千円)
令和3年	110	54	176,854	2,290	417	86		51	122	162,087
令和4年	97	36	427,901	1,645	316	54		23	59	416,663
令和5年	109	45	1,052,111	4,017	558	71		44	86	1,038,525
令和6年	110	47	166,817	1,129	209	62		34	66	109,348
令和7年	101	41	397,185	3,929	205	68		35	81	365,836

出火原因別発生件数の推移（全火災：過去5年間）

原因別 \ 年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
放 火（疑い含む）	35	14	25	22	9
こ ん ろ	9		6	6	5
た き 火	15	18	22	16	21
た ば こ	8	12	5	3	4
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー					1
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	4	7	5	10	16
配 線 器 具	4	5	3	5	3
ス ト ー ブ	2		2	1	
火 遊 び	3		1	1	
風 呂 か ま ど				1	
焼 却 炉	1	3	5	3	3
炉	1		2	1	
か ま ど					
こ た つ					
ボ イ ラ ー					
煙 突 ・ 煙 道		1		3	1
排 気 管		1	1	2	1
電 気 機 器	1	8	8	7	5
電 気 装 置	3	2			1
溶 接 ・ 溶 断 機	3	2	2	4	1
内 燃 機 関			1		
灯 火				1	1
衝 突 の 火 花					
取 灰			2		1
火 入 れ	2	4	3	5	3
そ の 他	17	15	13	12	14
不 明 ・ 調 査 中	2	5	3	7	11
合 計	110	97	109	110	101

出火原因別発生件数の推移（建物火災：過去5年間）

年別 原因別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
放 火（疑い含む）	10	1	9	9	6
こ ん ろ	9		6	5	5
た き 火	3	2	2	1	1
た ば こ	3	5	1	1	1
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー					1
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	2	4	2	4	2
配 線 器 具	4	5	3	5	3
ス ト ー ブ	2		2	1	
火 遊 び	1				
風 呂 か ま ど				1	
焼 却 炉			2		
炉	1		2	1	
か ま ど					
こ た つ					
ボ イ ラ ー					
煙 突 ・ 煙 道		1		3	1
排 気 管					
電 気 機 器	1	6	8	4	4
電 気 装 置	2	2			
溶 接 ・ 溶 断 機	3		1	1	
内 燃 機 関					
灯 火				1	1
衝 突 の 火 花					
取 灰					
火 入 れ					
そ の 他	11	7	4	5	9
不 明 ・ 調 査 中	2	3	3	5	7
合 計	54	36	45	47	41

火災原因調査・鑑識用機(器)材保有状況

(令和8年4月1日現在)

機 器 名 称	数 量	用 途
ガスクロマトグラフ質量分析計	1 式	油脂等の品名の特定
フーリエ変換赤外分光光度計	1 式	赤外線による物質の特定
マクロ撮影装置	1 式	接写撮影
実体顕微鏡	1 式	15～90倍に拡大観察
金属顕微鏡	1 式	50～800倍に拡大、断面観察
可視光照射器	1 台	光硬化樹脂用照射器
金属切断機	1 台	試料等の切断
精密研磨機	1 台	鏡面仕上用研磨機
試料乾燥機	1 台	鏡面仕上げ済試料の乾燥
小形データ集録装置	1 式	多点の温度測定、記録
引火点測定器	3 台	引火点の測定
防湿保管庫	1 台	顕微鏡等の防湿保管庫
拡大鏡付きライト	2 台	3倍の拡大鏡付の照明
デジマチックキャリパ	1 個	デジタル表示のノギス
マルチクイックスタンド	1 台	試料等の固定スタンド
電子天秤	1 台	試料の重量測定（最小表示0.01 g）
デジタルテスター	1 個	デジタル表示のテスター
北川式ガス検知器	11 個	ガソリン、灯油等の検出
携帯用温度計	1 個	デジタル表示の温度計
絶縁抵抗計	1 個	絶縁抵抗の測定
漏洩電流計	1 個	漏洩電流の測定
酸欠・爆発ガス警報器	1 個	可燃性ガスの測定
炭化深度計	5 個	炭化深度の測定
接地抵抗計	1 個	接地抵抗の測定
検相器	1 個	三相電流の結線確認
携帯用投光器	1 式	バッテリー投光器
現場写真用表示板	10 式	写真番号表示
ディスクグラインダー	1 台	試料等の切断
バイス（万力）	1 台	試料等の固定
鑑識用小型熱風機	1 台	溶融固着した樹脂等の除去
超音波カッター	1 台	溶融固着した樹脂等の除去
X線透過装置	1 台	非破壊検査の実施
デジタルマイクロスコープ	1 式	物質のデジタル光学撮影機器

編 防 警

災害出動状況

令和7年中における災害出動件数は18,968件で、前年(18,964件)と比較すると4件(0.02%)の増加である。

1 構成市町別出動状況

佐倉市は12,260件で全体の64.7%を占め、前年(12,166件)比94件(0.77%)の増加である。八街市は5,160件で、全体の27.2%を占め、前年(5,301件)比141件(2.7%)の減少である。酒々井町は1,543件で、全体の8.1%を占め、前年(1,493件)比50件(3.3%)の増加である。

組合管外は5件(八千代市1件、山武市1件、富里市3件)の出動があった。

※ 組合管外とは、隣接市への出動で現場が構成市町を超えたもの。(救急出動と救助出動については総務省消防庁への報告上、実施構成市町の件数として報告することから組合管外へは計上しない。)

2 災害種別出動状況

火災出動は149件で、前年(133件)比16件の減少である。

救急出動は16,255件で、前年(16,199件)比56件の増加である。

救助出動は194件で、前年(221件)比27件の減少である。

危険排除出動は98件で、前年(103件)比5件の減少である。

緊急確認出動は346件で、前年(336件)比10件の増加である。

警戒出動は1件で、前年(0件)比1件の増加である。

風水害出動は4件で、前年(1件)比3件の増加である。

その他出動は105件で、前年(78件)比27件の増加である。

救急支援出動は1,816件で、前年(1,869件)比53件の減少である。

※ その他出動とは火災・救急・救助・危険排除・緊急確認・警戒・風水害・救急支援以外の出動である。

※ 救急支援出動とは、現場から最も近い署所の救急車が出動中の時や救急隊3名では傷病者を建物等からの搬出又は、救急車内収容が困難なとき、更には管内の交通量が多い国道で発生した交通事故や救急隊がドクターヘリを要請した場合等で2次災害を防止するため消防隊が救急隊と同時に出動し、応急処置や安全確保及び搬出、収容の補助活動を実施するための出動である。

災害種別出動状況

(令和7年中)

種別 \ 市町	佐 倉 市	八 街 市	酒々井町	組 合 管 外	計
火 災	82	44	20	3	149
救 急	10,583	4,354	1,318		16,255
救 助	122	55	17		194
危 険 排 除	55	33	9	1	98
緊 急 確 認	182	136	28		346
警 戒	1				1
風 水 害	3	1			4
そ の 他	81	19	5		105
救 急 支 援	1,151	518	146	1	1,816
合 計	12,260	5,160	1,543	5	18,968

※ 災害種別のうち、救急出動と救助出動については総務省消防庁への報告上、実施構成市町の件数として報告することから組管外へは計上しない。

消防本部・消防署車両保有状況

(令和8年4月1日現在)

所 属	No.	車 両 種 別	車 両 名 称	車 名	架 装 会 社	年式	整備 年度	登録番号	登録年月日
消 防 本 部	1	乗用車 (総務)	総務 1	トヨタ	千葉トヨタ	16	15	300や8508	H16. 2. 24
	2	連絡車 (総務)	総務 2	ニッサン	千都日産	16	16	300ゆ9899	H16. 5. 24
	3	乗用車 (企画)	企画 1	ニッサン	千葉日産	4	4	503は6251	R4. 10. 27
	4	連絡車 (企画)	企画 2	トヨタ	トヨタカローラ千葉	7	7	46せ9624	H7. 6. 9
	5	連絡車 (予防)	予防 1	ニッサン	千葉日産	27	27	400ね3465	H27. 12. 22
	6	連絡車 (予防)	予防 2	ニッサン	千葉日産	29	28	400ね9156	H29. 1. 23
	7	査察車 (査調)	査察 1	ニッサン	日本ドライケミカル	3	3	800そ7026	R3. 11. 24
	8	調査車 (査調)	調査 1	ニッサン	千葉日産	15	15	800す7575	H15. 11. 25
	9	指揮車 (警防)	本部指揮 2	トヨタ	平和機械	31	30	800そ4198	H31. 1. 25
	10	消防貨物車 (警防)	警防トラック	ニッサン	千葉日産	17	17	400つ8918	H17. 5. 20
	11	連絡車 (警防)	警防連絡車	マツダ	千葉マツダ	26	25	583ひ2014	H26. 3. 28
	12	災害対応多目的車 (警防)	佐倉輸送1	ニッサン	千葉日産	20	19	800せ4730	H20. 3. 5
	13	支援車 (警防)	佐倉後方支援 1	日野	平和機械	26	25	800は2164	H26. 3. 14
	14	津波・大規模風水害対策車 (警防)	佐倉機動支援 1	いすゞ	赤尾	2	1	830た2020	R2. 3. 23
		小型水陸両用バギー (警防)	佐倉バギー 1	アーゴ	赤尾	2	1	佐倉と416	R2. 3. 18
	15	応急手当普及啓発車 (救急)	啓発車	ニッサン	千葉日産	2	1	100た9485	R2. 6. 5
	16	指揮車 (指揮)	本部指揮 1	トヨタ	平和機械	30	29	830さ2018	H30. 2. 19
佐 倉 消 防 署	17	連絡車 (指揮)	指揮指令連絡車	スズキ	日本ドライケミカル	4	3	581ふ5352	R4. 3. 30
	18	指揮車	佐倉指揮1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	14	13	800す2843	H14. 3. 6
	19	水槽付消防ポンプ自動車	佐倉水槽 1	日野	モリタ	28	28	800は2425	H28. 10. 21
	20	消防ポンプ自動車	佐倉ポンプ 1	日野	モリタ	28	28	800そ2338	H28. 11. 21
	21	消防ポンプ自動車	佐倉ポンプ 2	いすゞ	野口ポンプ	20	20	800せ5435	H20. 11. 21
	22	化学消防ポンプ自動車	佐倉化学 1	日野	モリタ	30	29	800は2554	H30. 1. 16
	23	救助工作車	佐倉救助 1	日野	帝商	21	20	831や119	H21. 3. 11
	24	屈折はしご付消防自動車	佐倉梯子 1	日野	モリタ	26	26	800は2238	H26. 11. 17
	25	空気充填車	佐倉充填 1	日野	野口ポンプ	18	17	800せ1863	H18. 1. 16
	26	資機材搬送車	佐倉資機材 1	いすゞ	東京いすゞ	15	15	800す7194	H15. 9. 26
	27	高規格救急自動車	佐倉救急 1	ニッサン	千葉日産	2	1	800そ5190	R2. 2. 14
	28	高規格救急自動車	佐倉救急 2	トヨタ	千葉トヨタ	29	29	800そ3140	H29. 10. 13
	29	高規格救急自動車	佐倉救急 3	ニッサン	千葉日産	8	7	800に1064	R8. 1. 23
	30	高規格救急自動車	佐倉救急 4	トヨタ	千葉トヨタ	27	26	800そ927	H27. 2. 13
	31	連絡車	佐倉連絡車	ニッサン	千葉日産	29	28	400ね9157	H29. 1. 23
	32	ボートトレーラー	佐倉ボート	スベニャットトレーラーズ		15	15	800る255	H15. 6. 30
神 門 出 張 所	33	先行車	神門指揮 1	ニッサン	日本ドライケミカル	3	3	800そ7027	R3. 11. 24
	34	化学消防ポンプ自動車	神門化学 1	日野	モリタ	31	30	800は2665	H31. 1. 9
	35	消防ポンプ自動車	神門ポンプ 1	日野	バルリング	3	2	800そ6351	R3. 3. 19
臼 井 出 張 所	36	高規格救急自動車	神門救急 1	ニッサン	千葉日産	6	6	800そ9863	R6. 11. 18
	37	先行車	臼井指揮 1	ニッサン	日本ドライケミカル	2	2	800そ5956	R2. 11. 17
	38	水槽付消防ポンプ自動車	臼井水槽 1	日野	モリタ	5	4	800は3197	R5. 3. 16
角 来 出 張 所	39	消防ポンプ自動車	臼井ポンプ 1	日野	モリタ	5	5	800そ8964	R5. 12. 6
	40	高規格救急自動車	臼井救急 1	ニッサン	千葉日産	2	1	800そ5191	R2. 2. 14
	41	先行車	角来指揮 1	ニッサン	千葉日産	6	5	800そ9244	R6. 3. 11
志 津 消 防 署	42	水槽付消防ポンプ自動車	角来水槽 1	日野	モリタ	1	1	800は2754	R1. 12. 11
	43	水槽付消防ポンプ自動車	角来水槽 2	いすゞ	野口ポンプ	20	19	800は1572	H20. 3. 3
	44	消防ポンプ自動車	角来ポンプ 1	日野	日本ドライケミカル	3	3	800そ7068	R3. 12. 9
志 津 南 出 張 所	45	電源照明車	角来照明 1	いすゞ	野口ポンプ	18	18	800せ3403	H18. 12. 20
	46	高規格救急自動車	角来救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	5	4	800そ8191	R5. 3. 1
	47	指揮車	志津指揮 1	ニッサン	千葉日産	31	30	800そ4353	H31. 3. 20
八 街 消 防 署	48	水槽付消防ポンプ自動車	志津水槽 1	日野	モリタ	3	3	800は3035	R3. 12. 3
	49	水槽付消防ポンプ自動車	志津水槽 2	いすゞ	野口ポンプ	21	21	800は1744	H21. 12. 25
	50	消防ポンプ自動車	志津ポンプ 1	日野	モリタ	8	7	800に1188	R8. 3. 9
出 張 所	51	高規格救急自動車	志津救急 1	ニッサン	千葉日産	3	2	800そ6308	R3. 3. 9
	52	先行車	志津南指揮 1	ニッサン	日本ドライケミカル	2	2	800そ5955	R2. 11. 17
	53	水槽付消防ポンプ自動車	志津南水槽 1	日野	モリタ	31	30	800は2687	H31. 3. 28
酒 々 井 消 防 署	54	消防ポンプ自動車	志津南ポンプ 1	日野	モリタ	4	3	800そ7119	R4. 1. 7
	55	はしご付消防自動車	志津南梯子 1	日野	モリタ	27	27	800は2341	H27. 10. 5
	56	高規格救急自動車	志津南救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	5	4	800そ8192	R5. 3. 1
八 街 南 部 出 張 所	57	指揮車	八街指揮 1	ニッサン	千葉日産	31	30	800そ4354	H31. 3. 20
	58	救助工作車	八街救助 1	日野	モリタ	28	28	800は2439	H28. 12. 16
	59	水槽付消防ポンプ自動車	八街水槽 1	日野	野口ポンプ	31	30	800は2666	H31. 1. 11
酒 々 井 南 部 出 張 所	60	消防ポンプ自動車	八街ポンプ 1	日野	モリタ	29	29	800そ3163	H29. 10. 20
	61	高規格救急自動車	八街救急 1	ニッサン	千葉日産	3	2	800そ6307	R3. 3. 9
	62	高規格救急自動車	八街救急 2	ニッサン	千葉日産	8	7	800に1065	R8. 1. 23
酒 々 井 南 部 出 張 所	63	先行車	八街南部指揮 1	ニッサン	小川ポンプ	7	6	800に4	R7. 1. 15
	64	水槽付消防ポンプ自動車	八街南部水槽 1	日野	野口ポンプ	30	29	800は2565	H30. 2. 27
	65	消防ポンプ自動車	八街南部ポンプ 1	日野	バルリング	3	2	800そ6350	R3. 3. 19
酒 々 井 南 部 出 張 所	66	高規格救急自動車	八街南部救急 1	ニッサン	千葉日産	31	30	800そ4196	H31. 1. 24
	67	指揮車	酒々井指揮 1	ニッサン	小川ポンプ	6	6	800そ9857	R6. 11. 15
	68	水槽付消防ポンプ自動車	酒々井水槽 1	日野	モリタ	7	6	800は3671	R7. 2. 28
酒 々 井 南 部 出 張 所	69	消防ポンプ自動車	酒々井ポンプ 1	日野	野口ポンプ	28	27	800そ1654	H28. 1. 28
	70	小型動力ポンプ付水槽車	酒々井給水 1	いすゞ	日本ドライケミカル	2	1	830ち2020	R2. 3. 23
	71	高規格救急自動車	酒々井救急 1	ニッサン	千葉日産	5	5	800そ8996	R5. 12. 14

消防本部・消防署車両配置状況

(令和8年4月1日現在)

所 属 車両種別	消 防 本 部							佐倉 消防署	神門 出張所			志津 消防署	志津南 出張所		八街 消防署	八街南 部出張所	酒々井 消防署	合 計
	総務課	企画課	予防課	査察調査課	警防課	救急課	指揮指令課		神門出張所	臼井出張所	角来出張所		志津南出張所	八街消防署				
指揮車					1		1	1				1		1		1		6
先行車									1	1	1		1		1			5
消防ポンプ自動車								2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
水槽付消防ポンプ自動車								1		1	2	2	1	1	1	1	1	10
化学消防ポンプ自動車								1	1									2
屈折はしご付消防自動車								1										1
はしご付消防自動車													1					1
救助工作車								1						1				2
津波・大規模風水害対策車					1													1
小型動力ポンプ付水槽車																1		1
救急自動車								4	1	1	1	1	1	2	1	1	1	13
空気充填車								1										1
電源照明車											1							1
査察車				1														1
調査車				1														1
連絡車	1	1	2		1		1	1										7
資機材搬送車								1										1
乗用車	1	1																2
消防貨物車					1													1
支援車					1													1
災害対応多目的車					1													1
応急手当普及啓発車						1												1
ボートトレーラー								1										1
計	2	2	2	2	6	1	2	15	4	4	6	5	5	6	4	5		71

災害出動計画表

(令和8年4月1日現在)

災害種別		特命出動	計	第1次出動	計	第2次出動	計	第3次出動	計
火災	建物：普通	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 4隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	7隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	10隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	13隊
	建物：中高層	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 7隊 梯子車 2隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	12隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	15隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	18隊
	建物：指定建物 (大建築物)	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 7隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	10隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	13隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	16隊
	車両：自動車	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 4隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	7隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	10隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	13隊
	林 野	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 4隊	5隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	8隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	11隊
	危険物	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 2隊 化学車 2隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	7隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	10隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	13隊
救助	普通：救急分類	消防車 1隊 救急車 1隊	2隊	指揮統制車 1隊 消防車 2隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	5隊	第1次出動車両 + 消防車 2隊 救急車 1隊	8隊	第2次出動車両 + 消防車 2隊 救急車 1隊	11隊
その他	救急支援	消防車 1隊 救急車 1隊	2隊	指揮統制車 1隊 消防車 1隊 救急車 3隊	5隊	第1次出動車両 + 消防車 1隊	6隊	第2次出動車両 + 消防車 1隊	7隊
	PA連携	消防車 1隊 AED搭載車※1 救急車 1隊	2隊	消防車 1隊 救急車 1隊	2隊	第1次出動車両 + 消防車 1隊	3隊	第2次出動車両 + 消防車 1隊	4隊

※1 災害発生地を基点として、車両動態位置管理装置により、現場から最も近い位置にいる車両から優先的に出動車両を選択する。(出動区域は定めない。)

※ 空気充填車、電源照明車、支援車の出動については現場要請とする。

消火活動状況

(令和7年中)

区分 月別	火 災 種 別							消 防 署									消 防 団			
	建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	船 舶 火 災	航 空 機 火 災	そ の 他 火 災	合 計 件 数	出 動 回 数	出 動 延 台 数	出 動 延 人 員	放 水 台 数	主 たる 使用 水利					出 動 回 数	出 動 延 台 数	出 動 延 人 員	放 水 台 数
												消 火 栓	防 火 水 槽	河 川 ・ 池	積 載 水	そ の 他				
1 月	6	1	5			6	18	18	94	322	26	6	3		17		14	55	226	7
2 月	7	4	1			12	24	24	116	395	40	3	9	2	26		21	104	388	17
3 月	4		1			3	8	8	42	144	2	1			1		7	25	95	
4 月	4		1			4	9	9	57	193	5		2		3		7	32	107	
5 月	5					7	12	12	59	203	15	1	3		10		10	55	189	5
6 月	4		2			4	10	10	40	140	8		3		5		7	27	109	3
7 月	5	1	3			5	14	14	78	257	15	1	3		11		9	51	184	11
8 月	6	1	2			3	12	12	78	268	16	1	4		11		10	54	165	2
9 月	6	1	1	1		2	11	11	78	260	19	6	3		10		10	39	171	1
10 月	3		2			2	7	7	45	154	11	1	1		9		7	36	106	4
11 月	7	2	1				10	10	55	190	13	5	2		8		6	25	117	1
12 月	7	1				6	14	14	56	195	13	3	1		7		9	50	193	8
計	64	11	19	1		54	149	149	798	2,721	183	28	34	2	118		117	553	2,050	59

救助活動概要

令和7年中における救助業務実施状況は、救助出動件数194件、救助活動件数87件、救助人員88人となっており、これを前年と比較すると救助出動件数が33件（14.5%）減少し、救助活動件数は49件（36.0%）の減少、救助人員については42人（32.3%）減少している。救助出動件数を構成市町別にみると佐倉市122件（62.9%）、八街市55件（28.3%）、酒々井町17件（8.8%）となっている。

消防組合の救助体制は、佐倉消防署に高度救助隊、八街消防署に特別救助隊の2隊を配置しているほか、総務省消防庁より貸与されている津波・大規模風水害対策車を運用している。また、緊急消防援助隊に高度救助隊及び津波・大規模風水害対策車を登録しているほか、国際消防救助隊に救助隊員6名を登録し、国内外で発生した災害救助に即応できる体制を整備している。

構成市町別救助活動状況

（令和7年中）

市町別	事故種別 区分	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自風 然水 災害 害等	事機 械 に よ る	よ建 る物 事等 故に	酸ガ 欠ス 事及 故び	破 裂 事 故	事そ の 他 の 故	計
		建 物	建 物 以 外									
佐倉市	救助出動件数			19	1	1	3	69	2		27	122
	救助活動件数			7	1			38	1		4	51
	救 助 人 員			7	1			38	1		4	51
八街市	救助出動件数			10			3	30	1		11	55
	救助活動件数			7				19			3	29
	救 助 人 員			7				20			3	30
酒々井町	救助出動件数			6				6			5	17
	救助活動件数			1				3			3	7
	救 助 人 員			1				3			3	7
計	救助出動件数			35	1	1	6	105	3		43	194
	救助活動件数			15	1			60	1		10	87
	救 助 人 員			15	1			61	1		10	88

※ 救助出動件数のうち火災においては、救助活動の行うことのできる資機材等を装備した消防隊が出動した火災で、救助活動を行った件数とする。
その他の事故とは、各事故種別以外の事故で、救助を必要としたものをいう。

事故種別救助出動人員及び活動人員

(令和7年中)

隊員別	事故種別 区分	火 災		交通 事故	水 難 事 故	自 風 然 水 災 害 等	事 機 械 による 故 る	よ 建 る 物 事 等 故 に	酸 ガ 欠 ス 事 及 故 び	破 裂 事 故	事 そ の 他 故 の	計
		建 物	建 物 以 外									
専 任 救 助 隊	救助出動人員			172	4	4	30	96	11		56	373
	救助活動人員			29	4			30			11	74
兼 任 救 助 隊	救助出動人員			45	3		6	67	12		23	156
	救助活動人員			6	3			35			2	46
消 防 隊 員	救助出動人員			328	8	10	46	340	32		165	929
	救助活動人員			24	5			72	3		13	117
救 急 隊 員	救助出動人員			117	3	3	21	318	15		129	606
	救助活動人員			9				3			4	16
消 防 団 員	救助出動人員											
	救助活動人員											
計	救助出動人員			662	18	17	103	821	70		373	2,064
	救助活動人員			68	12			140	3		30	253

※ 各欄の上段は出動人員、下段は活動人員を示す。「出動人員」とは、救助活動を行うために出動した全ての人員をいい、火災の場合には、出動した全ての人員をいう。「活動人員」とは出動人員のうち実際に救助活動を行った人員をいう。

事故種別救助出動車両及び活動車両

(令和7年中)

車両別	事故種別 区分	火 災		交通 事故	水 難 事 故	自 風 然 水 災 害 等	事 機 械 による 故 る	よ 建 る 物 事 等 故 に	酸 ガ 欠 ス 事 及 故 び	破 裂 事 故	事 そ の 他 故 の	計
		建 物	建 物 以 外									
救 助 工 作 車	救助出動車両			45	1	1	8	29	3		16	103
	救助活動車両			8	1			14			5	28
消 防 ポ ン プ 自 動 車	救助出動車両			55	2	2	9	81	6		41	196
	救助活動車両			9	2			43	1		8	63
は し ご 付 消 防 自 動 車	救助出動車両			1					1			2
	救助活動車両											
化 学 消 防 ポンプ自動車	救助出動車両			19			1	18	3		3	44
	救助活動車両			2				10				12
指 揮 車 及 び 先 行 車	救助出動車両			34	1	1	5	9	2		8	60
	救助活動車両				1							1
救 急 自 動 車	救助出動車両			39	1	1	7	106	5		43	202
	救助活動車両			2				3			2	7
そ の 他	救助出動車両				1				1			2
	救助活動車両				1							1
消 防 団 車 両	救助出動車両											
	救助活動車両											
計	救助出動車両			193	6	5	30	243	21		111	609
	救助活動車両			21	5			70	1		15	112

※ 各欄の上段は出動車両、下段は活動車両を示す。「出動車両」とは、救助活動を行うために出動した全ての車両をいい、火災の場合には、出動した全ての車両をいう。「活動車両」とは、出動車両のうち実際に救助活動を行った車両をいう。

救助活動の推移（過去5年間）

年 別	事故種別 区分	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 風 然 水 災 害 等	事 機 械 に よ る	よ 建 る 物 事 等 に	酸 ガ 欠 ス 事 及 故 び	破 裂 事 故	事 そ の 他 の	計
		建 物	建 物 以 外									
令和 3年	救助出動件数	2		32	7	1	6	92	3		33	176
	救助活動件数	2		14	4		2	59	1		10	92
	救 助 人 員	1		16	3		2	39	1		5	67
令和 4年	救助出動件数	1		35	1	1	2	91			43	174
	救助活動件数	1		13	1		1	66			14	96
	救 助 人 員			15	1		1	32			4	53
令和 5年	救助出動件数	3		37	3	1	6	87			61	198
	救助活動件数	3		13	3		4	66			20	109
	救 助 人 員	1		15	3		5	50			17	91
令和 6年	救助出動件数	5	1	32			1	132	2		54	227
	救助活動件数	5	1	11			1	99			19	136
	救 助 人 員	5	1	11			3	99			11	130
令和 7年	救助出動件数			35	1	1	6	105	3		43	194
	救助活動件数			15	1			60	1		10	87
	救 助 人 員			15	1			61	1		10	88

救助資機（器）材の保有状況

（令和8年4月1日現在）

名 称			数量	名 称			数量
一般救助用	カギ付はしご（チタン製）		2	測定用	有毒ガス測定器		2
	三連はしご（チタン製）		2		可燃性・有毒ガス及び酸素濃度測定器		2
	ワイヤーはしご		1		放射線測定器		2
	救命索発射銃		2	水難救助用	潜水器具		3
	空気式救助マット		2		救命胴衣		4
	サバイバースリング及び救助用縛帯		6		救命ボート		3
	平坦架		4		船外機		2
	バスケット担架（山岳救助用）		2		水中ライト		4
重量物排除用	油圧式ジャッキ		3	隊員保護用	陽圧式化学防護服		6
	油圧式スプレッダー		1		化学防護服（陽圧式化学防護服除く）		1
	可搬ウインチ		2		耐電手袋		8
	マンホール救助器具		3		耐電衣等		6
	マット型空気ジャッキ		2	保呼 護用吸	空気呼吸器		9
	大型油圧式スプレッダー		2		送排風機		2
切断用	大型油圧切断機		3	高度救助用	画像探索器		3
	エンジンカッター		2		熱画像直視装置		2
	チェーンソー		2		地中音響探知機		1
	ガス溶断器		2		夜間用暗視装置		1
	鉄線カッター		4		地震警報器		1
	空気鋸		2	その他	携帯拡声器		5
破壊用	万能斧		10		携帯無線機		8
	ハンマー		2		緩降機		1
	削岩機		2		ロープ登降機		14
	ハンマドリル		4		応急処置セット		2

※ 救助隊が保有する資機（器）材数を掲載

消防応援協定

(令和8年4月1日現在)

協定名	協定締結年月日	協定締結機関名	備 考
千葉県広域消防相互 応援協定	平成4年4月1日 平成15年3月24日 (改正) 平成18年8月22日 (改正)	県下市町村及び一部事務 組合の消防機関	非常災害時に備 え、消防組織法 第39条第2項の 規定により、消 防相互応援協定 を締結してい る。
東関東自動車道及び 新空港自動車道消防 相互応援協定	平成25年4月10日	千葉市、市川市、船橋 市、成田市、佐倉市、習 志野市、浦安市、四街道 市、印旛郡酒々井町、富 里市、香取広域市町村圏 事務組合、佐倉市八街市 酒々井町消防組合、潮来 市、鹿行広域事務組合	
成田国際空港消防相 互応援協定	平成18年7月12日	成田市、佐倉市八街市 酒々井町消防組合、山武 郡市広域行政組合、四街 道市、印西地区消防組 合、富里市、匝瑳市横芝 光町消防組合、香取広域 市町村圏事務組合、栄 町、成田国際空港株式会 社	
鉄道災害時における 鉄道軌道事業者と消 防機関との連携に関 する協定	平成23年4月1日	県下市町村及び一部事務 組合の消防機関、鉄道軌 道事業者、千葉県	
木更津JCT～松尾横 芝IC首都圏中央連絡 自動車道消防相互応 援協定	平成25年4月27日 平成31年3月8日 (改正) 令和2年2月14日 (改正)	千葉市、木更津市、市原 市、袖ヶ浦市、長生郡市 広域市町村圏組合、山武 郡市広域行政組合、佐倉 市八街市酒々井町消防組 合	

編 急 救

救急活動概要

令和7年中における救急業務実施状況は、出動件数16,255件、不搬送件数2,426件、搬送人員13,883人であり、1日平均44.5件（前年44.4件）、約32.3分に1回（前年約32.4分に1回）の割合で救急隊が出動し、構成市町の住民全体の約18.4人に1人が搬送されたことになる。前年と比較すると、出動件数が56件（0.3%）増加し、搬送人員においても190人（1.4%）増加している。

ドクターヘリ連携活動状況は、連携活動件数66件であり、構成市町別にみると、佐倉市31件（47.0%）、八街市31件（47.0%）、酒々井町4件（6.0%）となっており、傷病者の救命救護のため、積極的な連携活動を行っている。

地域住民等に対する応急手当普及啓発活動は、上級救命講習（8時間）を36名、普通救命講習（Ⅰ講習3時間）を505名、救急講習（3時間未満）を5,590名がそれぞれ受講した。今後も、一人でも多くの方が社会復帰できるよう、応急手当の普及啓発に努めていく。

消防組合の救急体制は、救急隊11隊を配置し、救急救命士100名を含む救急隊員により運用している。また、各種研修、教育等による救急業務の高度化及び救急救命士の養成に努めている。

構成市町別救急活動状況

（令和7年中）

市町別	事故種別 区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	そ の 他				計
												転院搬送	医師搬送	輸資器送材	その他	
佐倉市	出動件数	22		1	473	93	50	1,611	37	85	7,195	832	1		183	10,583
	不搬送	18		1	69	2	1	211	12	25	1,004		1		183	1,527
	搬送人員	5			425	91	49	1,403	25	60	6,197	832				9,087
八街市	出動件数	18			252	67	20	612	30	54	2,979	231			91	4,354
	不搬送	16			28	2	1	89	15	24	439				91	705
	搬送人員	2			236	65	19	525	16	30	2,542	231				3,666
酒々井町	出動件数	7			101	22	17	216	7	13	866	43			26	1,318
	不搬送	7			18			29	6	4	104				26	194
	搬送人員				87	23	17	187	1	9	763	43				1,130
計	出動件数	47		1	826	182	87	2,439	74	152	11,040	1,106	1		300	16,255
	不搬送	41		1	115	4	2	329	33	53	1,547		1		300	2,426
	搬送人員	7			748	179	85	2,115	42	99	9,502	1,106				13,883

月別救急出動件数及び搬送人員

(令和7年中)

月別	事故種別 区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
1月	出動件数	3			77	10	4	230	4	11	1,201	116	1,656
	搬送人員	1			68	10	4	186	2	9	956	96	1,332
2月	出動件数	7			65	10	1	205	5	14	841	114	1,262
	搬送人員	1			57	10	1	171	3	10	713	87	1,053
3月	出動件数	1		1	60	11	1	213	10	10	928	121	1,356
	搬送人員				54	10		178	4	4	793	92	1,135
4月	出動件数	2			54	14	10	181	11	13	815	117	1,217
	搬送人員				49	13	10	159	4	7	728	90	1,060
5月	出動件数	5			64	5	10	169	5	18	806	119	1,201
	搬送人員	1			59	4	9	146	2	12	722	99	1,054
6月	出動件数	2			74	17	3	183	5	12	828	115	1,239
	搬送人員				71	17	3	158	4	6	721	98	1,078
7月	出動件数	5			61	24	10	205	5	13	979	127	1,429
	搬送人員	1			52	25	10	179	3	10	845	85	1,210
8月	出動件数	5			65	18	15	199	6	12	1,002	109	1,431
	搬送人員	1			60	18	15	175	5	10	859	80	1,223
9月	出動件数	4			83	26	7	196	4	8	867	100	1,295
	搬送人員				76	25	7	177	3	6	766	73	1,133
10月	出動件数	4			75	14	12	210	4	15	886	118	1,338
	搬送人員				68	14	12	186	2	12	777	99	1,170
11月	出動件数	4			70	15	7	226	7	14	927	136	1,406
	搬送人員	2			66	15	7	201	4	9	800	109	1,213
12月	出動件数	5			78	18	7	222	8	12	960	115	1,425
	搬送人員				68	18	7	199	6	4	822	98	1,222
計	出動件数	47		1	826	182	87	2,439	74	152	11,040	1,407	16,255
	搬送人員	7			748	179	85	2,115	42	99	9,502	1,106	13,883

署所別救急活動状況

(令和7年中)

事故種別 署所別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	そ の 他				計
												転院搬送	医師搬送	輸送器材	その他	
佐 倉 消防署	出動件数	9			172	27	17	442	17	36	1,929	184			52	2,885
	不 搬 送	7			30		1	64	7	9	239				52	409
	搬送人員	2			151	27	16	378	10	27	1,692	184				2,487
神 門 出張所	出動件数	1		1	76	29	4	165	5	5	864	56			15	1,221
	不 搬 送	1		1	8	1		14	2	2	96				15	140
	搬送人員				73	28	4	151	3	3	768	56				1,086
臼 井 出張所	出動件数	1			67	13	6	272	4	17	1,216	162			28	1,786
	不 搬 送	1			8			34	2	5	166				28	244
	搬送人員				62	13	6	238	2	12	1,052	162				1,547
角 来 出張所	出動件数	4			78	14	11	247	5	7	1,111	239			29	1,745
	不 搬 送	4			16			47	3		188				29	287
	搬送人員				63	14	11	200	2	7	923	239				1,459
志 津 消防署	出動件数	3			75	5	7	271	4	12	1,253	74			26	1,730
	不 搬 送	2			14			37	1	2	171				26	253
	搬送人員	2			63	5	7	237	3	10	1,084	74				1,485
志津南 出張所	出動件数	7			83	16	11	334	8	19	1,401	161			44	2,084
	不 搬 送	5			7	1		42	1	8	216				44	324
	搬送人員	2			79	15	11	292	7	11	1,186	161				1,764
八 街 消防署	出動件数	16			170	47	16	435	25	42	2,131	161			65	3,108
	不 搬 送	15			21		1	61	12	20	325				65	520
	搬送人員	1			158	47	15	375	14	22	1,807	161				2,600
八街南部 出張所	出動件数				42	16	3	99	2	3	437	28	1		17	648
	不 搬 送				4	2		13	1	2	66		1		17	106
	搬送人員				39	14	3	87	1	1	372	28				545
酒々井 消防署	出動件数	6			63	15	11	174	4	11	682	40			24	1,030
	不 搬 送	6			7			17	4	5	78				24	141
	搬送人員				60	16	11	157		6	604	40				894
救急課	出動件数						1				16	1				18
	不 搬 送										2					2
	搬送人員						1				14	1				16
計	出動件数	47		1	826	182	87	2,439	74	152	11,040	1,106	1		300	16,255
	不 搬 送	41		1	115	4	2	329	33	53	1,547		1		300	2,426
	搬送人員	7			748	179	85	2,115	42	99	9,502	1,106				13,883

曜日別救急出動件数及び搬送人員

(令和7年中)

事故種別 曜日別		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	計
日	出動件数	15			88	20	18	373	13	21	1,647	89	2,284
	搬送人員	2			88	20	18	329	10	16	1,409	33	1,925
月	出動件数	4		1	103	23	9	339	10	29	1,737	240	2,495
	搬送人員	2			98	23	9	289	5	15	1,525	208	2,174
火	出動件数	6			132	37	10	303	9	24	1,579	257	2,357
	搬送人員				119	36	10	259	6	17	1,365	209	2,021
水	出動件数	6			140	38	9	350	14	24	1,563	195	2,339
	搬送人員	1			127	37	9	310	6	15	1,361	150	2,016
木	出動件数	4			124	26	12	339	11	20	1,490	223	2,249
	搬送人員	1			105	26	12	288	4	13	1,285	180	1,914
金	出動件数	6			117	21	12	352	9	18	1,516	258	2,309
	搬送人員	1			104	20	12	306	5	13	1,285	220	1,966
土	出動件数	6			122	17	17	383	8	16	1,508	145	2,222
	搬送人員				107	17	15	334	6	10	1,272	106	1,867
計	出動件数	47		1	826	182	87	2,439	74	152	11,040	1,407	16,255
	搬送人員	7			748	179	85	2,115	42	99	9,502	1,106	13,883

時間帯別救急出動件数

(令和7年中)

事故種別 時間帯	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他				計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	輸 資 器 送 材	そ の 他	
0～2	4			14	4		73	15	11	527	7			21	676
2～4	1			8			58	3	6	468	6			14	564
4～6	2			25			70	3	11	490	2			18	621
6～8	6			72	2	2	172	2	1	880	9			28	1,174
8～10	5			96	27	11	308	2	14	1,257	101			23	1,844
10～12	7		1	107	34	23	291	4	17	1,292	287			35	2,098
12～14	7			99	32	14	288	6	13	1,208	273			27	1,967
14～16	3			90	39	13	298	6	10	1,070	165			28	1,722
16～18	4			121	21	11	302	8	20	1,067	171	1		23	1,749
18～20	3			121	14	6	285	8	18	1,145	59			31	1,690
20～22	2			48	6	6	170	9	13	918	14			26	1,212
22～24	3			25	3	1	124	8	18	718	12			26	938
計	47		1	826	182	87	2,439	74	152	11,040	1,106	1		300	16,255

医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員

(令和7年中)

事故種別 依頼回数	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 輸 送	そ の 他	
1	3			432	119	62	1,121	15	55	6,096	1,098				9,001
2	1			149	37	15	434	12	18	1,555	5				2,226
3				103	12	6	248	6	13	786	1				1,175
4	3			32	5	1	122	2	7	395	2				569
5				14	2	1	73	3	1	231					325
6				9	2		47		1	145					204
7				1			20	1	3	86					111
8				2	1		12	1	1	42					59
9							10			29					39
10				1			5			20					26
11				1			4	1		18					24
12				1			4	1		12					18
13					1		4			12					17
14							2			12					14
15以上				3			9			63					75
計	7			748	179	85	2,115	42	99	9,502	1,106				13,883

覚知別救急出動件数

(令和7年中)

事故種別 覚知別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 輸 送	そ の 他	
火災報知専用	42			620	178	87	2,364	54	130	10,770	1,104			233	15,582
警 察 電 話	1		1	121			25	16	19	106				41	330
加 入 電 話				22			29	1	3	94				23	172
駆け付け通報				2	1		12	2		41	1			1	60
自 己 覚 知	1			4	1		2	1		6					15
高速道路電話															
そ の 他	3			57	2		7			23	1	1		2	96
計	47		1	826	182	87	2,439	74	152	11,040	1,106	1		300	16,255

収容所要時間別搬送人員

(令和7年中)

所要時間 種別	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分 以上		計		平均
		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外	(分)
急病			2		177	25	5,154	1,968	3,832	2,787	337	302	9,502	5,082	61.9
交通					7	2	397	139	328	216	16	16	748	373	61.5
一般負傷					20		1,023	324	999	650	73	65	2,115	1,039	65.0
上記以外			7		112	16	1,090	708	289	233	20	19	1,518	976	49.4
計			9		316	43	7,664	3,139	5,448	3,886	446	402	13,883	7,470	61.0

※ 本表は、覚知から傷病者を医療機関等に収容するまでに要した時間区分ごとの件数

年齢区分別事故種別搬送人員

(令和7年中)

事故種別 年齢区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児							1			2	12	15
乳・幼児				6		1	133			243	26	409
少年				76		64	59	5	10	199	13	426
成人	1			453	144	19	343	30	75	2,540	216	3,821
高齢者	6			213	35	1	1,579	7	14	6,518	839	9,212
計	7			748	179	85	2,115	42	99	9,502	1,106	13,883

※ 新生児 生後28日未満の者
乳・幼児 生後28日以上7歳未満の者
少年 満7歳以上18歳未満の者
成人 満7歳以上18歳未満の者
高齢者 満65歳以上の者

傷病程度別事故種別搬送人員

(令和7年中)

事故種別 傷病程度・性別		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
死 亡	男性				1					2	36	1	40
	女性							1		1	23	1	26
	計				1			1		3	59	2	66
重 症	男性	1			19	16	2	23	1	10	443	110	625
	女性				14	3		32	1	15	361	90	516
	計	1			33	19	2	55	2	25	804	200	1,141
中等症	男性	3			141	65	31	359	9	6	2,738	410	3,762
	女性	1			69	14	5	593	3	35	2,558	373	3,651
	計	4			210	79	36	952	12	41	5,296	783	7,413
軽 症	男性				282	61	35	578	19	3	1,605	74	2,657
	女性	2			222	20	12	529	9	27	1,738	47	2,606
	計	2			504	81	47	1,107	28	30	3,343	121	5,263
その他	男性												
	女性												
	計												
合 計	男性	4			443	142	68	960	29	21	4,822	595	7,084
	女性	3			305	37	17	1,155	13	78	4,680	511	6,799
	計	7			748	179	85	2,115	42	99	9,502	1,106	13,883

救急隊員が行った応急処置等の状況

(令和7年中)

応急処置対象人員 応急処置項目	交 通	一般負傷	急 病	左記以外	計
	748	2,115	9,500	1,518	13,881
止血	3	46	31	9	89
固定	328	193	26	76	623
人工呼吸		3	53	6	62
心マッサージ					
うち自動式心マッサージ					
心肺蘇生	2	16	291	23	332
うち自動心肺蘇生	2	4	117	7	130
酸素吸入	89	96	2,084	366	2,635
気道確保	6	22	398	35	461
うち経鼻エアウェイ			2		2
うち喉頭鏡、鉗子等		8	6		14
* うちラリングアルマスク等	1	3	95	9	108
* うち気管挿管		8	9	1	18
保温	17	5	42	9	73
被覆	151	586	65	102	904
在宅療法継続					
ショックパンツ					
除細動			16	2	18
* 静脈路確保	13	19	556	26	614
* うち心肺機能停止	2	12	200	16	230
* うち心肺機能停止前	11	7	302	10	330
* うちブドウ糖投与のため			54		54
* 薬剤投与	1	10	125	11	147
* ブドウ糖投与			52		52
* エピペン投与					
血圧測定	740	2,006	9,080	1,468	13,294
心音・呼吸音聴取	338	423	5,157	471	6,389
血中酸素飽和度測定	746	2,097	9,252	1,499	13,594
心電図測定	361	1,063	7,781	953	10,158
うち伝送					
* 血糖測定	7	11	466	4	488
その他処置	748	2,114	9,497	1,509	13,868
計	3,550	8,710	44,972	6,569	63,801

※ 応急処置等は1人に対して複数実施するため、応急処置対象人員及び事故種別等の数値とは一致しない。

*印は救急救命士のみが行うことの出来る処置項目である。

救急活動の推移（過去5年間）

年 別	事故種別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	計
	区分												
令和 3年	出動件数	49	4	8	826	147	47	1,748	57	102	8,343	1,199	12,530
	搬送人員	11	2	2	776	147	47	1,585	40	64	7,406	928	11,008
令和 4年	出動件数	43	1	2	820	141	69	2,104	66	130	10,536	1,268	15,180
	搬送人員	6		1	737	135	66	1,827	46	93	8,652	946	12,509
令和 5年	出動件数	56	1	4	844	150	90	2,394	69	154	11,160	1,268	16,190
	搬送人員	7		2	740	146	81	2,054	41	92	9,322	939	13,424
令和 6年	出動件数	48		1	803	151	78	2,299	71	171	11,193	1,384	16,199
	搬送人員	17		1	733	144	74	1,969	34	103	9,545	1,073	13,693
令和 7年	出動件数	47		1	826	182	87	2,439	74	152	11,040	1,407	16,255
	搬送人員	7			748	179	85	2,115	42	99	9,502	1,106	13,883

事故種別ドクターヘリ連携活動状況

市町別		救 急 事 故 種 別														
		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他				合 計
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 輸 送	そ の 他	
令和 6年	佐 倉 市				14	5	1	3		2	33	1				59
	八 街 市	1			9	4		2		1	20	1				38
	酒々井町				2	2		1			4					9
	計	1			25	11	1	6		3	57	2				106
令和 7年	佐 倉 市				6	4		3			18					31
	八 街 市				10	4	2	1			14					31
	酒々井町				1			1			2					4
	計				17	8	2	5			34					66
比 較	佐 倉 市				△ 8	△ 1	△ 1			△ 2	△ 15	△ 1				△ 28
	八 街 市	△ 1			1		2	△ 1		△ 1	△ 6	△ 1				△ 7
	酒々井町				△ 1	△ 2					△ 2					△ 5
	計	△ 1			△ 8	△ 3	1	△ 1		△ 3	△ 23	△ 2				△ 40

救命講習等実施状況

(令和7年中)

区分 所属別	上級救命講習		普通救命講習		救急講習	
	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数
佐倉消防署			20	228	75	1,931
志津消防署			7	101	50	2,490
八街消防署			10	138	44	992
酒々井消防署			4	38	12	177
救急課	2	36				
計	2	36	41	505	181	5,590

救命講習等の推移（過去5年間）

区分 年別	上級救命講習		普通救命講習		救急講習	
	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数
令和3年			1	7	1	13
令和4年			3	26		
令和5年			40	332	76	2,661
令和6年	1	16	40	312	168	5,725
令和7年	2	36	41	505	181	5,590

消防音樂隊編

音楽隊員所属・階級別表

(令和8年4月1日現在)

階級別 所属別	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	計
消防本部	1		2	2		5
消防署	1	7	7	4	2	21
計	2	7	9	6	2	26

音楽隊の編成

パーカッション 4		
トロンボーン 3	ホルン 2	ユーフォニアム 2
トランペット 4	チューバ 1	
クラリネット 5	アルトサックス 2	テナーサックス 1
フルート 1	バリトンサックス 1	
指揮者 1 (講師)		

音楽隊出演及び練習状況

(令和7年度中)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
出 演	1	1			1	1		3		2		1	10
練 習	3	3	3	4	2	3	3	2	3	2	3	3	34
計	4	4	3	4	3	4	3	5	3	4	3	4	44

音楽隊出演行事

(令和7年度中)

	出演日	出演行事	場所
1	令和7年4月29日	第42回緑のまつり	ユウカリが丘南公園
2	令和7年5月3日	佐倉草ぶえの丘五月祭	佐倉草ぶえの丘
3	令和7年8月23日	臼井ふるさとにぎわい祭	御伊勢公園前道路
4	令和7年9月6日	救急フェア	ベイシア佐倉店
5	令和7年11月7日	佐倉市立佐倉東小学校創立50周年記念式典	佐倉市立佐倉東小学校
6	令和7年11月16日	八街市産業まつり	八街市立八街中学校
7	令和7年11月29日	第47回千葉県消防音楽隊フェスティバル	千葉市民会館
8	令和8年1月10日	酒々井町消防出初式	中央台公園
9	令和8年1月11日	佐倉市消防出初式	佐倉城址公園自由広場
10	令和8年3月7日	佐倉市春季少年野球大会開会式	長嶋茂雄記念岩名球場

消 防 団 編

各消防団の事務は、構成市町で行っています。

佐倉市消防団関係（資料提供：佐倉市）
消防団員配置状況

（令和8年4月1日現在）

階級 (職名)	団	副	副(本	分(本	分	副	部	班	団	計
区分	長	団	部長	団部	団	分	長	長	員	
定員	階級別の定員区分なし									805
実員	1	3	3	3	7	7	52	52	536	664

所属別消防団員数

（令和8年4月1日現在）

階級 (職名)	団	副	副(本	分(本	分	副	部	班	団	計
分団別	長	団	部長	団部	団	分	長	長	員	
管轄区域										
団本部	1	3	3	3			1	1	13	25
第1分団 佐倉					1	1	10	10	110	132
第2分団 志津					1	1	8	8	87	105
第3分団 臼井					1	1	6	6	74	88
第4分団 根郷					1	1	10	10	103	125
第5分団 和田					1	1	6	6	45	59
第6分団 弥富					1	1	6	6	57	71
第7分団 千代田					1	1	5	5	47	59
計	1	3	3	3	7	7	52	52	536	664

消防団員の在職年数

（令和8年4月1日現在）

階級 (職名)	団	副	副(本	分(本	分	副	部	班	団	計
区分	長	団	部長	団部	団	分	長	長	員	
5年未満						1	5	2	56	64
5年以上～10年未満							15	6	67	88
10年以上～15年未満					1		6	9	89	105
15年以上～20年未満						3	6	12	92	113
20年以上～25年未満			1	1	1	1	11	10	106	131
25年以上～30年未満		1	1	2	2	1	4	6	73	90
30年以上	1	2	1	1	3	1	5	7	52	73
計	1	3	3	4	7	7	52	52	535	664

消防団員の年齢構成

(令和8年4月1日現在)

階級 (職名) 区分	団 長	副 団 長	副 (本 団 部長) 長	分 (本 団 部員) 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
19歳以下										
20歳～29歳							3	1	20	24
30歳～39歳							14	7	84	105
40歳～49歳				1	1	3	17	25	215	262
50歳以上	1	3	3	3	6	4	18	19	216	273
計	1	3	3	4	7	7	52	52	535	664

消防団員の職業

(令和8年4月1日現在)

区分	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	電気・ガス・熱供給・水道業	運 輸 ・ 通 信 業	卸売・小売業・飲食店	金 融 ・ 保 険 業	不 動 産 業	サ ー ビ ス 業	国 家 公 務 員	地 方 公 務 員	特殊法人等公務員に準ずる職員	分 類 不 能 の 産 業	そ の 他	計
人数	43			2	78	104	24	56	50	10	8	146	9	35	13	11	75	664

消防団車両及び小型ポンプ配置状況

(令和8年4月1日現在)

所 属		車 両 名 称	年 式	車 種	ポンプメーカー
消防団本部		乗 用 車	R6	三 菱	
第1分団	1 部	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H24	日 野	G Mいちはら
	2 部	消 防 ポ ン プ 自 動 車	R4	ト ヨ タ	モ リ タ
	3 部	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H25	日 野	G Mいちはら
	4 部	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H18	い す ゞ	G Mいちはら
	5 部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
	6 部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	7 部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
	8 部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニ ッ サ ン	マ キ タ 沼 津
	9 部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニ ッ サ ン	マ キ タ 沼 津
	1 0 部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニ ッ サ ン	マ キ タ 沼 津
第2分団	1 1 部	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H24	日 野	G Mいちはら
	1 2 部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
	1 3 部	小型動力ポンプ積載車	H29	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	1 4 部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	1 5 部	小型動力ポンプ積載車	H31	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	1 6 部	消 防 ポ ン プ 自 動 車	R5	ト ヨ タ	モ リ タ
	1 7 部	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H24	日 野	野 口 ポ ン プ
	1 8 部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
第3分団	2 2 部	消 防 ポ ン プ 自 動 車	R3	ト ヨ タ	モ リ タ
	2 3 部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニ ッ サ ン	マ キ タ 沼 津
	2 4 部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
	2 5 部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	2 6 部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	2 7 部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニ ッ サ ン	マ キ タ 沼 津

所 属		車 両 名 称	年 式	車 種	ポンプメーカー
第4分団	30部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニ ッ サ ン	マキタ沼津
	31部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニ ッ サ ン	マキタ沼津
	32部	小型動力ポンプ積載車	H19	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
	33部	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H25	日 野	GMいちはら
	34部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	35部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	36部	小型動力ポンプ積載車	R8	ダ イ ハ ツ	ト ー ハ ツ
	37部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニ ッ サ ン	マキタ沼津
	38部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	39部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニ ッ サ ン	マキタ沼津
第5分団	41部	小型動力ポンプ積載車	H29	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	42部	小型動力ポンプ積載車	R2	ニ ッ サ ン	シ バ ウ ラ
	43部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	44部	小型動力ポンプ積載車	R2	ニ ッ サ ン	シ バ ウ ラ
	45部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニ ッ サ ン	マキタ沼津
	48部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
第6分団	51部	小型動力ポンプ積載車	H21	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
	52部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
	53部	小型動力ポンプ積載車	H19	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
	54部	小型動力ポンプ積載車	H24	ニ ッ サ ン	マキタ沼津
	55部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	56部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
第7分団	61部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
	62部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	63部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	64部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニ ッ サ ン	マキタ沼津
	65部	小型動力ポンプ積載車	H21	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
指 揮 車		ス テ ッ プ ワ ゴ ン	H15	ホ ン ダ	

消防水利

(令和8年4月1日現在)

区分 地区別	防 火 水 槽				消火栓	合 計
	20m ³ 未満	20m ³ 以上 40m ³ 未満	40m ³ 以上	計		
佐 倉	42	18	105	165	248	413
志 津	33	27	248	308	569	877
臼 井	17	11	56	84	234	318
根 郷	46	23	159	228	240	468
和 田	47	24	54	125	29	154
弥 富	34	16	44	94	41	135
千 代 田	26	17	36	79	157	236
計	245	136	702	1,083	1,518	2,601

八街市消防団関係（資料提供：八街市） 消防団員配置状況

（令和8年4月1日現在）

階級 (職名) 区分	団 長	副 団 長	分（本部 役員） 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
定員	団長以下10名以内			階級別の定員区分なし					400
実員	1	2	3	25	24	23	51	186	315

所属別消防団員数

（令和8年4月1日現在）

階級 (職名) 分団別	団 長	副 団 長	分（本部 役員） 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
団本部	1	2	3						6
第1分団				1	1	1	2	11	16
第2分団				1	1	1	2	18	23
第3分団				1	1	1	2	9	14
第4分団				1	1	1	3	5	11
第5分団				1	1	2		3	7
第6分団				1	1	1	3	9	15
第7分団				1	1	1	2	3	8
第8分団				1	1	1	3	8	14
第9分団				1	1	1	1	2	6
第10分団				1	1	1	3	12	18
第11分団				1	1	1	2	5	10
第12分団				1	1	1	1	2	6
第13分団				1	1	1	2	12	17
第14分団				1	1	1	3	12	18
第15分団				1	1	1	3	11	17
第16分団				1	1	1	3	6	12
第17分団				1	1		1	7	10
第18分団				1	1	1	3	11	17
第19分団				1	1	1	2	3	8
第21分団				1	1	1	1	5	9
第22分団				1	1	1	3	7	13
第23分団				1	1	1	2	5	10
第24分団				1				3	4
第25分団				1	1		2	4	8
第26分団				1	1	1	1	4	8
女性消防班							1	9	10
計	1	2	3	25	24	23	51	186	315

消防団員の在職年数

(令和8年4月1日現在)

階級 (職名)	団 長	副 団 長	分 団 長 (本部役員)	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
区 分									
5年未満				2	2	3	7	35	49
5年以上～10年未満				5	2	5	17	30	59
10年以上～15年未満				11	12	9	10	33	75
15年以上～20年未満			1	1	2	2	6	42	54
20年以上～25年未満		1		3	5	2	9	28	48
25年以上～30年未満			1	2	1	1	1	12	18
30年以上	1	1	1	1		1	1	6	12
計	1	2	3	25	24	23	51	186	315

消防団員の年齢構成

(令和8年4月1日現在)

階級 (職名)	団 長	副 団 長	分 団 長 (本部役員)	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
区 分									
19歳以下									
20歳～29歳				1		1	4	12	18
30歳～39歳				9	6	9	16	50	90
40歳～49歳			1	9	10	8	16	54	98
50歳以上	1	2	2	6	8	5	15	70	109
計	1	2	3	25	24	23	51	186	315

消防団員の職業

(令和8年4月1日現在)

区 分	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	電気・ガス・熱供給・水道業	運 輸 ・ 通 信 業	卸売・小売業・飲食店	金 融 ・ 保 險 業	不 動 産 業	サ ー ビ ス 業	国 家 公 務 員	地 方 公 務 員	特殊法人等公務員に準ずる職員	分 類 不 能 の 産 業	そ の 他	計
人数	89	4			30	26	11	14	22	2	1	51		31	5	3	26	315

消防団車両及び小型ポンプ配置状況

(令和8年4月1日現在)

所 属	車 両 名 称	年 式	車 種	ポンプメーカー
消防団本部	消 防 団 指 揮 車	H25	三 菱	
	消 防 団 指 揮 車	H14	ニ ッ サ ン	
第 1 分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H29	日 野	ト ー ハ ツ
第 2 分団	水槽付消防ポンプ自動車	H21	い す ゞ	日 本 機 械
第 3 分団	水槽付消防ポンプ自動車	H22	日 野	日 本 機 械
第 4 分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H29	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第 5 分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H28	日 野	ト ー ハ ツ
第 6 分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	R5	日 野	ト ー ハ ツ
第 7 分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H27	日 野	ト ー ハ ツ
第 8 分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H26	日 野	ト ー ハ ツ
第 9 分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H30	日 野	ト ー ハ ツ
第10分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	R3	日 野	ト ー ハ ツ
第11分団	水槽付消防ポンプ自動車	H23	い す ゞ	日 本 機 械
第12分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H29	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第13分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	R6	日 野	ト ー ハ ツ
第14分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	R6	日 野	ト ー ハ ツ
第15分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H21	い す ゞ	日 本 機 械
第16分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	R4	日 野	ト ー ハ ツ
第17分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H13	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第18分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H18	日 野	富 士 ロ ビ ン
第19分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H18	日 野	富 士 ロ ビ ン
第21分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H15	ニ ッ サ ン	富 士 ロ ビ ン
第22分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H31	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第23分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	R2	日 野	ト ー ハ ツ
第24分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H14	日 野	富 士 ロ ビ ン
第25分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H20	ト ヨ タ	ト ー ハ ツ
第26分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H16	日 野	富 士 ロ ビ ン

消防水利

(令和8年4月1日現在)

区 分 地区別	防 火 水 槽				消火栓	合 計
	20m ³ 未満	20m ³ 以上 40m ³ 未満	40m ³ 以上	計		
八 街 東	23	9	75	107	128	235
実 住	67	12	124	203	227	430
朝陽・北小	41	9	152	202	176	378
交 進	59	7	100	166	66	232
笹 引	28	1	48	77	31	108
二 州	76	20	109	205		205
川 上	57	9	98	164	19	183
計	351	67	706	1,124	647	1,771

酒々井町消防団関係（資料提供：酒々井町） 消防団員配置状況

（令和8年4月1日現在）

階級 (職名)	団 長	副 団 長	分（本 団 部 員 ） 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員 (機能別 団員含)	計
区 分									
定 員	1	6		13	13	13	13	114	173
実 員	1	2	1	13	13	13	13	86	142

所属別消防団員数

（令和8年4月1日現在）

階級 (職名)	団 長	副 団 長	分（本 団 部 員 ） 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員 (機能別 団員含)	計
区 分	管轄区域								
団 本 部		1	2	1					4
第 1 分団	下台・酒々井				1	1	1	8	12
第 2 分団	上 岩 橋				1	1	1	7	11
第 3 分団	墨				1	1	1	10	14
第 4 分団	上本佐倉				1	1	1	7	11
第 5 分団	本 佐 倉				1	1	1	4	8
第 6 分団	馬 橋				1	1	1	5	9
第 7 分団	尾 上				1	1	1	6	10
第 8 分団	中 川				1	1	1	7	11
第 9 分団	柏 木				1	1	1	7	11
第10分団	下 岩 橋				1	1	1	8	12
第11分団	伊 篠				1	1	1	8	12
第12分団	飯 積				1	1	1	5	9
第13分団	伊篠新田				1	1	1	4	8
計		1	2	1	13	13	13	86	142

消防団員の在職年数

（令和8年4月1日現在）

階級 (職名)	団 長	副 団 長	分（本 団 部 員 ） 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員 (機能別 団員含)	計
区 分									
5年未満						3	6	13	22
5年以上～10年未満					1			7	8
10年以上～15年未満				2	2			7	11
15年以上～20年未満				3	2	2	2	13	22
20年以上～25年未満				3	2	4		11	20
25年以上～30年未満				2	3	2		17	24
30年以上	1	2	1	3	3	2	5	18	35
計	1	2	1	13	13	13	13	86	142

消防団員の年齢構成

(令和8年4月1日現在)

階級 (職名)	団 長	副 団 長	分 (本 団 部 員 長)	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員 (機能別団員含)	計
区 分									
19歳以下									
20歳～29歳						1	2	8	11
30歳～39歳				3	3	1	5	7	19
40歳～49歳				5	4	3	1	28	41
50歳以上	1	2	1	5	6	8	5	43	71
計	1	2	1	13	13	13	13	86	142

消防団員の職業

(令和8年4月1日現在)

（市情と人口の状況）																		
区 分	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	電気・ガス・熱供給・水道業	運 輸 ・ 通 信 業	卸 売 ・ 小 売 業 ・ 飲 食 店	金 融 ・ 保 険 業	不 動 産 業	サ ー ビ ス 業	国 家 公 務 員	地 方 公 務 員	特殊法人等公務員に準ずる職員	分 類 不 能 な 産 業	そ の 他	計
人 数	10			1	21	11	6	19	11	5		16	2	23	1	7	9	142

消防団車両及び小型ポンプ配置状況

(令和8年4月1日現在)

所 属	車 両 名 称	年 式	車 種	ポンプメーカー
第 1 分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H16	日 野	日 本 機 械
第 2 分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H16	日 野	日 本 機 械
第 3 分団	小型動力ポンプ積載車	H23	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第 4 分団	小型動力ポンプ積載車	R4	ト ヨ タ	ト ー ハ ツ
第 5 分団	小型動力ポンプ積載車	R4	ト ヨ タ	ト ー ハ ツ
第 6 分団	小型動力ポンプ積載車	H24	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第 7 分団	小型動力ポンプ積載車	H25	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第 8 分団	小型動力ポンプ積載車	H7	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第 9 分団	小型動力ポンプ積載車	H23	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第10分団	小型動力ポンプ積載車	H24	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第11分団	小型動力ポンプ積載車	H8	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第12分団	小型動力ポンプ積載車	R6	ト ヨ タ	ト ー ハ ツ
第13分団	小型動力ポンプ積載車	H25	ト ヨ タ	ト ー ハ ツ

消防水利

(令和8年4月1日現在)

区分 地区別	防 火 水 槽				消火栓	合 計
	20m ³ 未満	20m ³ 以上 40m ³ 未満	40m ³ 以上	計		
下 台	2		2	4	3	7
酒 々 井	6	2	8	16	32	48
上 岩 橋	8	2	7	17	35	52
墨	7	3	4	14	19	33
上本佐倉	4		4	8	20	28
本 佐 倉	3	1	13	17	26	43
馬 橋	1	2	8	11	15	26
尾 上	6	1	4	11	11	22
中 川	1	1		2	15	17
柏 木	1	1		2	5	7
下 岩 橋	3	1	5	9	18	27
伊 篠	4	1	4	9	13	22
飯 積	1	1	6	8	26	34
伊篠新田	3	1	1	5	1	6
篠山新田			2	2		2
東酒々井			13	13	52	65
中 央 台			11	11	47	58
ふじき野			4	4	10	14
計	50	17	96	163	348	511

消 防 年 報
令和 8 年版

令和 8 年 6 月 発行
佐倉市八街市酒々井町消防組合
〒285-8619 千葉県佐倉市大蛇町 281
TEL 043-481-0119（代表）
 043-481-0135（直通）
FAX 043-484-2502
E-mail kikakuka@119-sys.jp
URL <https://www.119-sys.jp>
編集発行 企画課